

事務事業及び予算の執行実績（令和6年度分）

健康福祉部

（健康局）

健康局 目次

	頁
事務事業の概要	1
I 健康政策課	2
II 健康増進課	13
III 国民健康保険課	24
事業の根拠法令調	32
職員調	33
職員の年齢調べ	36
健康管理	37
職員配置調	38
預金調	39
郵券等受払調	39
委託料等歳出予算執行状況節別集計表	40
委託料に関する調	42
補助金支出調	50
補助金事業別事業費調	52
負担金支出調	53
交付金支出調	54
建築工事調	56
公有財産調	58
出資金調	60
基金の管理状況調	61
債権（貸付金等）の管理状況調	61
借地借家等調	62
行政財産貸付・使用許可調	62
普通財産・借受財産等貸付調	62
備品・図書調	63
主要備品調	64
公務中の事故等に関する調	65
工事中の事故に関する調	66

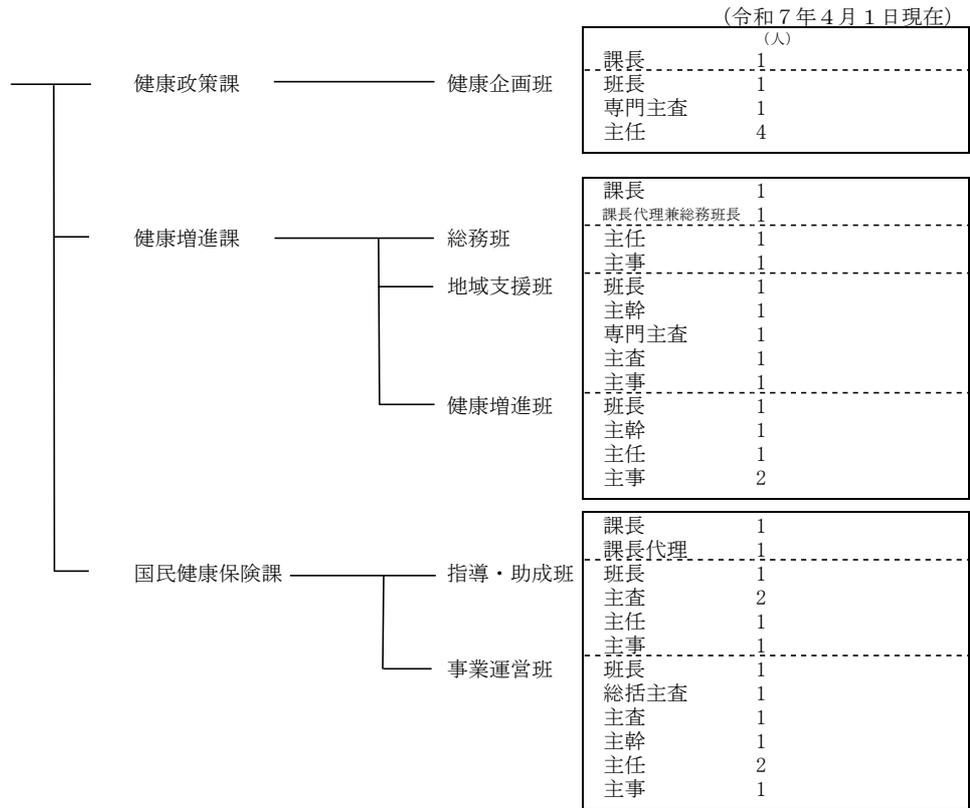
事務事業の概要

【健康局】

< 組織図 >

健康局長 1

健康局参事 1



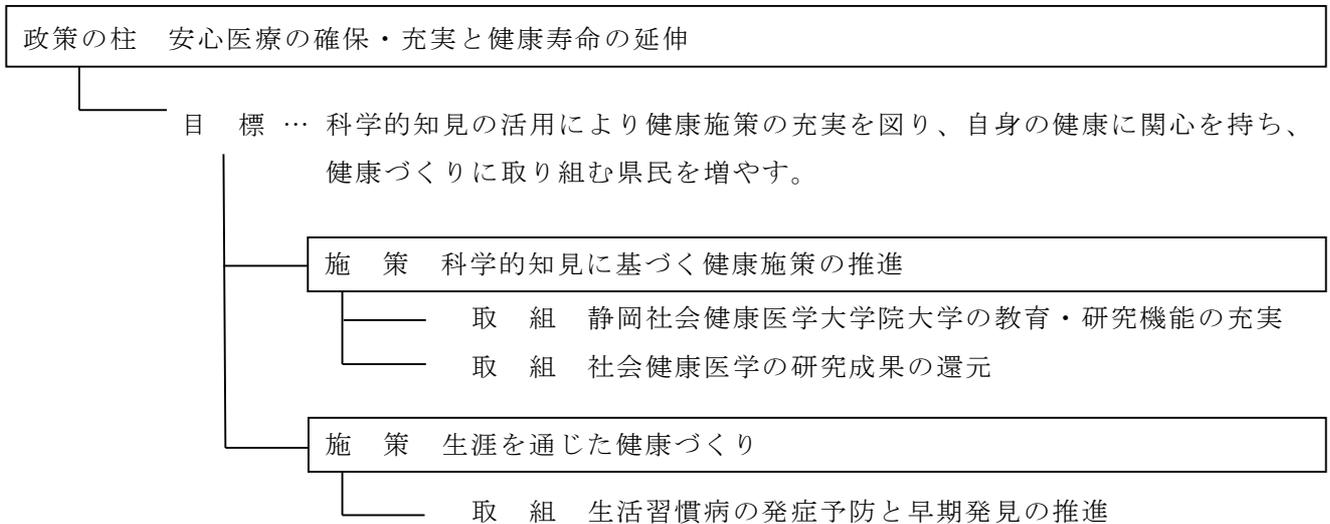
職員数計： 37人

(その他会計年度任用職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	4人
臨時的任用職員	0人

I 健康政策課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

重 (1) 静岡社会健康医学大学院大学の教育・研究機能の充実 988,741,110 円 県

(交付金 707,000,000 円)

(委託料 265,534,479 円)

(貸付金 9,600,000 円)

令和3年4月に開学した静岡社会健康医学大学院大学に、令和6年度から新たに遺伝カウンセラー養成コース（修士課程）を設置し、社会健康医学研究を担う人材の育成体制の強化を行った。

また、公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会の開催、学生に対する修学資金の貸与等を着実に進め、社会健康医学研究を大学に委託して実施するとともに社会健康医学研究の成果や知見の普及啓発を目的とした講演会を開催した。

ア 静岡社会健康医学大学院大学の運営

(ア) 静岡社会健康医学大学院大学の概要

名 称	静岡社会健康医学大学院大学
学 長	宮地 良樹（みやち よしき）氏 （京都大学名誉教授、バーチャルメディカルカレッジ学長） ※公立大学法人の理事長を兼務
開 学	令和3年4月1日
研 究 科 の 構 成	社会健康医学研究科 社会健康医学専攻 博士前期課程（修士課程）（入学定員10人／収容定員20人） ※聴覚・言語コース、遺伝カウンセラー養成コースを含む。 博士後期課程（博士課程）（入学定員2人／収容定員6人）

修業年限	博士前期課程：2年、博士後期課程：3年
取得学位	博士前期課程（社会健康医学）、博士後期課程（社会健康医学）
専任教員	25名
養成する人材像	〔博士前期課程〕 ○地域医療で先導的な役割を果たす高度医療専門職（医師、看護師等） ○地域保健の最前線で健康増進施策を担う健康づくり実務者（保健師、管理栄養士等） ○聴覚・言語能力に関する学識を修得し、高度な機能評価と適切な介入を担う専門人材（聴覚・言語コース） ○遺伝医療を必要としている患者や家族に様々な情報提供を行い、当事者の自律的な意思決定を支援する専門人材（遺伝カウンセラー養成コース） 〔博士後期課程〕 ○医療・保健・福祉に関する高度な学識と研究能力を身につけたプロフェッショナル人材
教育課程	〔博士前期課程〕 ○公衆衛生の5つのコア領域を基盤とした教育（疫学、医療統計学、環境健康科学、行動医科学・ヘルスコミュニケーション学、健康管理・政策学） ○現場での課題解決に役立つ医療ビッグデータ・疫学・ゲノムコホートなど最新の知見を活用した研究指導 ○言語・聴覚コース及び遺伝カウンセラー養成コースは、修士課程の必修科目のほか、コース独自の必修科目の履修を要する。 〔博士後期課程課程〕 ○外部専門家による特別講義 ○修士課程を基盤とした研究指導 ○領域や分野にとらわれず全学共同で実施するセミナー
所在地	静岡市葵区北安東
運営主体	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学

(イ) 公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会の開催

地方独立行政法人法第11条第4項の規定に基づき、業務実績の評価等を行う「公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会」を開催した。

区分	月 日	内 容
第1回	令和6年7月11日	令和5事業年度に係る業務実績の検証について協議
第2回	令和6年8月8日	令和5事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について協議

(ウ) 令和7年度入学試験

○入学試験

項 目	期 間 / 月 日
出願期間	博士前期課程 ○令和6年10月4日（金）～10月11日（金）
	博士後期課程 ○令和6年10月25日（金）～11月1日（金）
試験日	博士前期課程 ○令和6年11月9日（土）～11月10日（日）
	博士後期課程 ○令和6年12月1日（日）
合格発表	博士前期課程 ○令和6年11月29日（金）
	博士後期課程 ○令和6年12月13日（金）

○試験結果

<博士前期課程>

項 目	人 数	入 試	
		一般入試	推薦入試
募 集 人 員 A	10人	—	—
出 願 者 数 B	23人	13人	10人
出 願 倍 率 B/A	2.3倍	—	—
受 験 者 数 C	23人	13人	10人
合 格 者 数 D	16人	10人	6人
合 格 倍 率 C/D	1.4倍	—	—

※合格者全員が入学手続を行った。

<博士後期課程>

項 目	人 数
募 集 人 員 A	2人
出 願 者 数 B	6人
出 願 倍 率 B/A	3.0倍
受 験 者 数 C	6人
合 格 者 数 D	4人
合 格 倍 率 C/D	1.5倍

※合格者全員が入学手続を行った。

(エ) 静岡社会健康医学大学院大学修学資金の貸与

区 分		内 容	備 考
対 象 者		静岡社会健康医学大学院大学の学生	
貸与条件	年 額	60万円	
	期 間	2年間（博士前期課程）または 3年間（博士後期課程）	在学期間
	利 子	無利子	
返 還 免 除 要 件		①博士前期課程または博士後期課程 の学位取得 ②県内に5年間勤務 ③地域還元活動※の実施	※地域還元活動 ・申請時に活動計画書を提出 ・修了後、毎年度、活動状況を報告
貸与実績	人 数	16人	令和6年度実績
	金 額	9,600千円	令和6年度実績

イ 社会健康医学の研究の成果

令和3年度から、静岡社会健康医学大学院大学において、静岡県国民健康保険データベース（SKDB）の活用や静岡多目的コホート研究事業等の、医療ビッグデータ、疫学、ゲノムコホートの3分野に着目した研究を進めている。

さらに、令和3、4年度に賀茂地域にて実施した静岡多目的コホート研究事業の次期実施地

区について、県内市町と調整を行い、令和5、6年度には、袋井市において同研究事業を実施した。

(2) 社会健康医学の研究成果の還元

ア 健康イベントの開催

区分	内 容
時 期	令和6年8月25日(日)
会 場	静岡県健康福祉交流プラザ 1階ホール(三島市)
概 要	県民の日健康イベント 講演「あなたの身近に潜む脳梗塞、心筋梗塞を防ぐために ～軽やかな運動で血液サラサラ～」 静岡社会健康医学大学院大学 副学長 浦野 哲盟 氏
参加者数	会場：35人

イ 県民健康講演会の開催

区分	内 容
時 期	令和6年10月14日(月・祝) 14:00～16:00 (オンデマンド配信 令和6年11月20日公開)
会 場	グランシップ10階 1001会議室(静岡市駿河区)
概 要	テーマ「知って防ごう！脳梗塞と心筋梗塞」 講演1「血栓症の原因・リスクと予防法」 静岡社会健康医学大学院大学 副学長 浦野 哲盟 氏 講師2「心筋梗塞、心房細動の治療」 静岡市立静岡病院循環器内科 医長 影山 茂貴 氏 講演3「減塩・動脈硬化予防のための食事」 公益社団法人静岡県栄養士会 副会長 管理栄養士 久保田 美保子 氏 講演4「循環器病予防のための運動」 順天堂大学医学部附属静岡病院リハビリテーション科 理学療法士 小林 敦郎 氏 パネルディスカッション「循環器病の予防」
参加者数	会場：153人 オンデマンド配信：延べ1,773回視聴(講演会1,331回、パネルディスカッション442回)

ウ 「静岡社会健康医学セミナー」の開催

区分	内 容
時 期	令和6年12月8日(日)
会 場	グランシップ10階 1001-1会議室(静岡市駿河区)
概 要 (講演)	テーマ「遺伝と健康・寿命」 講演1「ゲノムが教える健康のリスクー専門医のしょんなくない話ー」 静岡社会健康医学大学院大学博士課程・静岡赤十字病院 医師 朝比奈 彩 氏 講演2「あなたの遺伝子が教えてくれること～遺伝についての基礎知識～」 静岡社会健康医学大学院大学 教授 堀内 泰江 氏 講演3「超百寿者の身体のコツ」 岩手医科大学医歯薬総合研究所 生体情報解析部門 教授 清水 厚志 氏
参加人数	会場：93人 オンライン：41人

エ 「静岡社会健康医学大学院大学シンポジウム」の開催

区 分	内 容
時 期	令和7年2月7日（金）
会 場	AOI 音楽館 7階講堂（静岡市葵区）
概 要 （講演）	テーマ「遺伝医療の現状と課題ー静岡県から発信する未来への提言」 講演1「実態調査からみた静岡県遺伝医療の課題」 静岡社会健康医学大学院大学 教授 末岡 浩 氏 講演2「国が進む遺伝医療の方向性と制度」 国立国際医療研究センター・国立精神・神経医療研究センター 後藤 雄一 氏 講演3「遺伝医療の研究と臨床」 浜松医科大学・浜松医療センター 緒方 勤 氏 講演4「こども病院における小児遺伝医療」 静岡県立こども病院 清水 健司 氏 パネルディスカッション
参加人数	会場：28人 オンライン：48人

オ 健康イベントの開催

区 分	内 容
時 期	令和7年2月23日（日・祝）
会 場	静岡県健康福祉交流プラザ 1階ホール（三島市）
概 要	富士山の日健康イベント 座長 静岡社会健康医学大学院大学 副学長 浦野 哲盟 氏 講演1「運動と健康寿命」 浜松医科大学浜松医科大学リハビリステーション部長 教授 山内 克哉 氏 講師2「人生のエネルギー」 トヨタ自動車所属パラアスリート 佐藤 圭太 氏 パネルディスカッション
参加者数	会場：30人

カ 「静岡社会健康医学大学院大学公開講座」の開催

区 分	内 容
時 期	令和7年3月8日（土）
会 場	静岡社会健康医学大学院大学（静岡市葵区）
概 要 （講演）	講演1「けんしん（検診と健診）の効果」 静岡社会健康医学大学院大学 教授 竹内 正人 氏 講演2「患者と医療者が一緒につかう健康の道しるべ：診療ガイドラインとは？」 静岡社会健康医学大学院大学 講師 佐々木 八十子 氏
参加人数	会場：51人 オンライン：53人

キ ヘルスオープンイノベーション静岡 （再掲）362,333円

県民の健康寿命の更なる延伸を目指し、静岡社会健康医学大学院大学の研究成果の社会実装や本県の健康課題の解決に向けてより効果的な取組を進めるため、令和3年度に「ヘルスオープンイノベーション静岡」を立ち上げ、テーマごとに大学院大学、市町、県等をメンバーとする「タスクフォース（TF）」を設置し、運営している。

(ア) タスクフォース (TF)

令和6年度は、県民の野菜と魚の摂取量増加を目指す【やさかなTF】、健康福祉交流プラザを活用しスポーツ医学に着目した【スポーツ医学TF】の新たな2つのTFを立ち上げた。また脳血管疾患による死亡の減少に向けた高血圧対策として、【血圧測定習慣化TF】も令和5年度に引き続き実施した。

a 【やさかなTF】

(a) メンバー

氏名	所属・役職
影山 智史	キューピー(株)名古屋支店静岡営業所 家庭用営業 担当課長
鈴木 康高	静岡県漁業協同組合連合会 漁業振興課長
溝田 友里	静岡社会健康医学大学院大学 准教授

(b) 開催実績

開催日	内容
令和6年5月9日(木)	・静岡やさかなプロジェクトについて提案。 ・今後の方向性や計画に関して協議 ・意見交換
令和6年7月12日(木)	・8月2日のキックオフミーティング打ち合わせ
令和6年8月2日(木)	・キックオフミーティング ・やさかなメニュー試食会
令和6年11月23日(土) 令和6年11月24日(日)	産業フェア静岡にて、やさかなの普及活動としてブースを出展 ・8月に実施した選定会にて選定された「やさかなメニュー」を提供。

b 【血圧測定習慣化TF】

(a) メンバー

氏名	所属・役職
近藤 こずえ	全国健康保険協会 企画総務部長
富永 伸彦	健康保険組合連合会静岡連合会 常務理事
井上 邦雄	静岡産業保健総合支援センター 所長
足立 留美子	アールエイチ産業医事務所 代表
田原 康玄	静岡社会健康医学大学院大学 教授
神出 計	大阪大学 教授
樺山 舞	大阪大学 教授

(b) 開催実績

開催日	内容
令和7年2月26日(水)	・血圧測定習慣化促進事業について報告 ・血圧測定習慣化を目指す今後の展開について検討

c 【スポーツ医学TF】

(a) メンバー

氏名	所属・役職
浦野 哲盟	静岡社会健康医学大学院大学 副学長
伊郷 一	静岡県健康福祉交流プラザ 所長 (シンコースポーツ株式会社)

(b) 開催実績

開催日	内容
令和6年6月27日(木)	・8/25 静岡県健康交流プラザ県民健康講座について
令和6年12月5日(木)	・2/23 静岡県健康福祉交流プラザ県民健康講座について

ク 産学官による高血圧対策推進事業

(再掲) 2,274,739 円

本県の健康課題である脳血管疾患の対策の一環として、産官学連携により、野菜摂取量の増加を目指す「野菜マシマシ」の取組を一体的に進めた。取組の推進に当たっては、統一的な啓発物や野菜摂取量を測定するベジチェックを活用し、一体的な情報発信を行った。

(ア) 【企業連携】取組実績 ※一部抜粋

実施日	連携企業	名称	主な実施内容
令和6年4月1日(火) ～ 令和6年6月29日(日)	・静岡ガス株式会社	おやさい食堂	静岡ガスエネリアショールーム富士内エネリア食堂にて、期間限定で野菜をたっぷり使用したランチメニューを週替わりで提供。
令和6年6月15日(土) ～ 令和6年6月16日(日)	・静岡ガス株式会社	食育フェスタ	食の楽しさ・大切さ等、生きる上で重要な食育活動の情報発信を行う静岡ガスのイベント食育フェスタにおいて県のブースを出展。ベジチェックで野菜摂取量測定。
令和6年8月31日(土) ～ 令和6年12月1日(日)	・(株)にしはらグループ	静岡県産野菜を使った餃子レシピコンテスト	静岡県産野菜を使った、美味しくヘルシーな餃子レシピコンテスト
令和6年9月1日(日) ～ 令和6年9月30日(月)	・SSKフーズ(株) ・(株)タカラエムシー ・(株)遠鉄ストア	野菜マシマシキャンペーン	1か月にわたり野菜マシ9月中をキャンペーン期間として、遠鉄ストア掛川高御所店(9/8)、リベロママ蜷塚店(9/14)にて協働イベントを開催。ブースを設置してベジチェックで野菜摂取量測定や、ちゃっぴー撮影会を実施

(イ) 【市町・県健康福祉センター連携】取組実績例

実施日	実施市町等	名 称	主な実施内容
令和6年4月 ～ 現在	伊豆市	野菜マシマシ事業	食を支える環境づくりとして、新たに、市内飲食店と協力し、野菜マシマシメニューの提供を始めた。
令和6年6月4日(火)	伊東市	「ちょっとだけヨって 8318(やさい歯)イベント」	市内ショッピングプラザで行政職員と県内学生、保健委員が協働して健康づくりに関する情報の普及啓発を実施。
令和6年12月13日(金) 令和7年2月7日(金)	富士宮市	出張からだチェック	JAふじ伊豆う宮～なにて高血圧予防対策として、減塩啓発チラシ配布及びベジチェックによる野菜摂取量測定を実施
令和6年8月 ～ 令和7年2月	西部健康福祉センター	野菜摂取促進事業(重点事業)	JA、スーパー、大学等と連携し、ベジチェックによる野菜摂取量測定等による啓発を実施
令和6年8月 ～ 令和7年2月	賀茂健康福祉センター	減塩・排塩に関するスーパー等と協働した取組	賀茂地域のスーパーと連携し、スーパーにおいて野菜摂取啓発。ベジチェックによる野菜摂取量測定も実施

(3) 生活習慣病の発症予防と早期発見の推進

ア ふじのくに健康増進計画の推進等

平成26年3月に策定した「第3次ふじのくに健康増進計画」に基づき、「健康寿命の延伸」と「生活の質の向上」目指した各種健康施策を推進したほか、同計画が令和5年度で完了することから、令和6年度から17年度までの12年間を計画期間とする「第4次静岡県健康増進計画」策定の「たばこ対策」に関する協議を行うため「ふじのくに健康増進計画推進協議会」を開催し計画に関する協議を行った。

【ふじのくに健康増進計画推進協議会】

開 催 日	内 容
令和6年5月30日(木)	1 協議事項 (1)次期(第4次)静岡県健康増進計画(最終案)について 2 報告事項 (1)県民意見提出手続に寄せられた意見への回答について

イ 健康づくりに関する調査・研究

健康増進法に基づく国民健康・栄養調査等の調査の実施のほか、特定健診や、死因別死亡数等の情報等を活用し、県や市町等の健康施策に活用可能なデータの算出、公表を行った。

(ア) 調査

調 査 名	内 容
国 民 健 康 ・ 栄 養 調 査	<ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省は、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料として、国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにするために、国民健康・栄養調査を実施しており、県は、健康増進法に基づきその執行に関する事務を行う。 令和6年度調査は、4年ごとの調査地区を拡大した調査(拡大調査)で、健康日本21(第三次)のモニタリング評価を行うとともに、地域格差等の把握を行った。

県民健康基礎調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の健康に関する生活習慣等の状況を明らかにするとともに、ふじのくに健康増進計画の進捗管理及び次期計画の策定の基礎資料とし、健康施策に活用することを目的としている。 ・ 令和6年度は実施なし。
----------	---

(イ) 健康データの活用・研究

a 市町別健康指標の算出

研 究 名	内 容
特 定 健 診 デ ー タ 分 析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の健康づくりや生活習慣病予防対策の効果的な取組を推進するため、市町や健康福祉センター等が地域の実情を踏まえた具体的な目標設定や目標の達成度の評価に活用できるよう、平成21年度から静岡県内の医療保険者の特定健診データの平均値や標準偏差、有症者等の該当割合、標準化該当比等を算出している。 ・ 平成21年度に県内の市町国保・国保組合の協力を得て約20万人分の特定健診データ（平成20年度分）の分析を開始し、平成29年度からは県内に本部・県支部を置く86保険者より提供を受けている。 ・ 令和6年度は、県内の医療保険者より令和4年度分の特定健診データの提供を受け、分析に向けたデータ整理を行った。
標準化 死亡比 (SMR)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5年間の人口動態統計をもとに、市町別の死因別の死亡状況について、静岡県や全国を基準として、市町間の比較ができるように「標準化死亡比（SMR）」を算出している。 ・ 令和6年度は、平成30年から令和4年のSMRを死因別に算出し公開した。
お達者年齢 (0歳からの 平均自立期間)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本県では令和5年度まで、65歳からの平均自立期間を「お達者度」として算出していたが、令和6年度以降、国及び国保中央会で算出している0歳からの平均自立期間をとりまとめ、「お達者年齢」として公表することとした。 ・ 令和6年度は、令和4年分（直近値）及び令和3年分を公表した。

b 第2期高齢者コホート調査研究

県民の健康寿命の延伸につながる要因を特定するために、平成25年度に県内の高齢者約2万人を対象にアンケート調査を実施し、平成29年度から追跡調査を開始している。

令和6年度は、最終（第3次）追跡調査を実施した。

ウ 地域保健従事者の人材育成

地域保健対策に係る人材の資質の向上を図るため、県や市町の地域保健従事者（保健師、栄養士・管理栄養士）を対象とした研修を実施した。

項目	研修名	開催日	参加者数	主な対象者	
				保健師	栄養士 管理栄養士
経験別	新任期地域保健従事者研修				
	新任期地域保健従事者研修会	R6. 6. 25 (火)	63 人	○	
	新任期地域保健従事者研修会 (保健師編)	R6. 8. 19 (月)	73 人	○	
	静岡県保健師研修会	R7. 1. 20 (月) R7. 3. 6 (木)	8 人 8 人	○	
	新任期地域保健従事者研修会 (栄養士編)	R6. 9. 13 (金)	17 人		○
	地域保健従事者研修会 (中堅期保健師)	R6. 12. 11 (水)	35 人	○	
	地域保健従事者研修会 (中堅期栄養士・管理栄養士)	R6. 12. 13 (金)	13 人		○
	地域保健従事者 (管理期保健師) 研修会	R6. 11. 13 (水)	34 人	○	
市町村等保健師管理能力育成研修	R6. 9. 9 (月)	28 人	○ 原則、市町		
目的別	健康施策研修 ※中堅期対象	①R6. 10. 4(金) ②R6. 11. 11(月)	18 人	○	
	健康施策研修 (公衆栄養研修)	R6. 8. 23 (金) R7. 2. 18 (火) R7. 3. 4 (火)	34 人 41 人 45 人	○	○
	地域診断研修	①R6. 5. 20(月) ②R6. 7. 22(月) ③R6. 10. 2(水)	60 人	○	

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指 標	現状値 (2020年度)	実 績				目標値 (2025年度)	
		2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度		
活動指標	静岡社会健康医学大学院大学の論文及び学会等発表の合計件数	—	単年度 61	単年度 47	単年度 72 期間累計 119件	集計中	累計 80件 (2022-2025)
	社会健康医学に関する講演会等参加者数	累計 1,614人 (2017-2020)	単年度 1,346人	単年度 669人	単年度 609人 期間累計 1,278人	単年度 2,305人 期間累計 3,583人	累計 2,400人 (2022-2025)

いずれの活動指標も、目標値の達成に向け順調に推移している。

(2) 課題

ア 静岡社会健康医学大学院大学の論文及び学会等発表の合計件数

目標値以上の水準で推移している。更なる研究、人材育成等に努め、県民に対して研究成果等を分かりやすく還元していく必要がある。

イ 社会健康医学に関する講演会等参加者数

順調に推移しているが、オンデマンド配信が過半数であるため、会場またはオンラインでさらに多くの県民に参加いただけるよう、取組を強化していく必要がある。

(3) 改善

ア 静岡社会健康医学大学院大学の論文及び学会等発表の合計件数

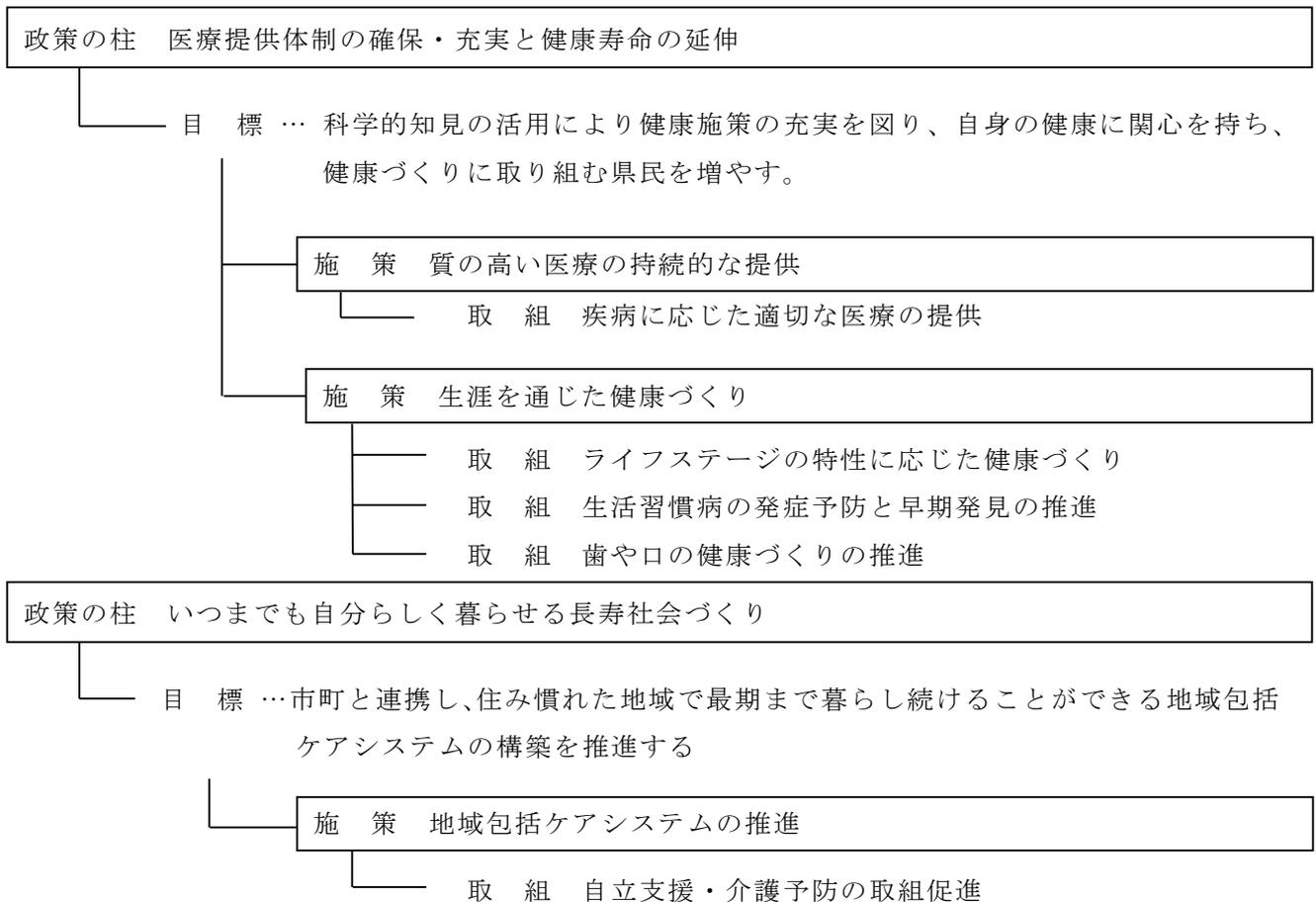
社会健康医学の研究成果に基づく健康施策を推進し、県民に効果的に還元する体制の構築を図る。

イ 社会健康医学に関する講演会等参加者数

社会健康医学に関する県民の関心を高めるため、令和6年度から開始したニュースレターの発行等の取組により、分かりやすく効果的な情報発信を進める。

II 健康増進課

1 施策の体系（新ビジョン）



2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

(1) 疾病に応じた適切な医療の提供

- ア 糖尿病等重症化予防対策事業 1,087,989 円 国 1/2
- 生活習慣病の重症化予防体制を整備するため、関係者との連絡調整会議の開催、市町における人工透析予備群の事例への重点的介入の実施、重症化予防にかかわる指導者の研修等を実施した。
- ・重症化予防指導者研修等 7 回実施、参加者 518 人
 - ・静岡県糖尿病等重症化予防対策検討会において、県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの検証、評価を実施

(2) ライフステージの特性に応じた健康づくり

- ア ふじのくに食育推進事業 4,045,000 円 県（一部、国 1/2）
（委託料 1,885,000 円）

(ア) 食育推進実践事業

区 分	内 容
食育推進計画の 進 行 管 理	・静岡県食育推進計画の進行管理 しずおか食育推進会議（ワーキング）の開催

食育の体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・市町の食育推進会議、食育推進連絡会開催支援 ・市町食育推進計画作成支援（35市町で策定済み） ・各健康福祉センターにおいて、保育士、幼稚園教諭等の指導者や地域で食育を推進するボランティア等を対象に研修会を開催
望ましい食生活の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・「食育月間（6月）」「食育の日・共食の日（毎月19日）」を中心とした共食、栄養バランス、塩、野菜摂取など望ましい食生活の情報発信（ホームページ、SNS、情報誌、新聞等） ・各健康福祉センターにおける高校への出前講座や会報、地元新聞への寄稿による啓発 ・幼児・児童とその保護者を対象に、「減塩」「野菜摂取の増加」「緑茶摂取」を目的とした調理実習等を開催 <p>68回、参加者2,133人（健康づくり食生活推進協議会へ委託）</p>

(イ) 食の環境整備事業

区 分	内 容
地域高齢者の食を通じた健康支援の推進	各健康福祉センターにおいて、配食サービス事業者の状況調査、市町・配食事業者等関係者の連絡会等の実施
減塩55プログラムの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・脳血管疾患の抑制を図るため、5年で5%の減塩を目標とした「減塩55プログラム」の推進 ・「気づいて減塩」の推進：リーフレット「ふじのくにお塩のとりかたチェック」改訂版リーフレット配布数 29,500枚、WEBアクセス数 2,572（R6.3月末時点）

イ ふじのくに健康長寿プロジェクトの推進

1,616,049円 国1/2、県

(委託料 179,960円)

「第4次健康増進計画」に基づき、「ふじのくに健康長寿プロジェクト」等の実施により、健康寿命の更なる延伸に取り組んだ。

事業名	内 容
健康マイレージ事業	<p>市町が定める健康づくりメニューの実践により一定のポイントを貯めた住民が指定された協力店で各種特典を受ける健康マイレージ事業の普及・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施市町 33市町 ・カード発行枚数 137,969枚（R7.3月末時点） ・協力店舗数 1,034店舗（R7.3月末時点）
重症化予防対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市町と地域の医療関係者との連絡調整会議の開催 ・静岡県糖尿病等重症化予防対策検討会での県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの検証、評価を実施 ・重症化予防指導者研修を実施（本庁1回、各健康福祉センター4回）

ウ 民間協働による健康課題解決プロジェクトの推進

4,237,946円 県

(委託料 2,799,600円)

本県が抱える健康課題の解決を図り、健康寿命の更なる延伸を目指すため、民間企業等との協働による健康長寿の3要素（食生活、運動、社会参加）の啓発や健康的な食環境の整備に取り組んだ。

区 分	内 容
健康長寿の3要素の啓発	・3要素啓発動画の作成、YouTube 広告や駅コンコースでの啓発
しずおか健幸惣菜普及による食環境向上事業	・パートナー登録（R7.2月末時点） 社員食堂 68 件、惣菜・弁当 91 件、学生食堂 2 件 ・パートナー店舗にて掲示・発信する広報啓発資材の提供 ・公式 SNS による広報の実施
健康づくり宣言事業所の支援、優良取組の表彰	・健康づくりを宣言した企業・事業所を「ふじのくに健康づくり推進事業所」として認定。取組内容の公表等を行い、企業・事業所の健康づくりを支援 令和 7 年 3 月末までに 7,628 事業所を認定 ・「ふじのくに健康づくり推進事業所」に対し、各健康福祉センターと連携したアドバイザーの派遣等の実施 3 事業所 ・健康づくりに積極的に取り組む事業所に対する知事褒賞 表彰：11 事業所、取組事例集：800 部作成

エ 受動喫煙防止対策等推進事業

3,515,026 円 国 1/2

(委託料 2,212,981 円)

健康増進法の一部を改正する法律及び静岡県受動喫煙防止条例について、制度の周知、啓発を行った。また、喫煙や受動喫煙による健康被害の減少を図るため、地域特性に応じて、関係機関と連携した体制整備及びたばこ対策事業を実施した。

区 分	主な事業内容
受動喫煙防止対策強化事業	・飲食店等向け制度周知（ステッカー等作成・配布、制度周知説明会の開催等） ・県民向け制度周知（ロビー展示、新聞、広報誌への記事提供） ・指導監督・相談対応（未掲示飲食店の指導、相談窓口（コールセンター）の運営、義務違反等への対応）
たばこ対策体制整備事業	・たばこ・アルコール・薬物部会の開催 ・各健康福祉センターにおいて、たばこ対策に関する関係者による地域連絡会議を開催
地域におけるたばこ対策推進事業	・禁煙外来、禁煙支援薬局の設置状況の調査、名簿作成 ・世界禁煙デー・禁煙週間を中心とした正しい知識の普及啓発等 ・事業所の禁煙対策の支援（講演会、個別相談） ・学校と連携した児童・生徒への健康教育

(3) 生活習慣病の発症予防と早期発見の推進

ア 生活習慣病予防対策事業

3,599,242 円 国 1/2

特定健康診査・特定保健指導について、普及啓発、体制整備、市町・医療保険者の支援に取り組み、受診率の向上を図った。

区 分	内 容
普及啓発	・特定健診等の受診促進のため、啓発グッズやパンフレットの作成・配布を実施 (1) 受診促進、生活習慣病予防等の展示・パンフレット等の設置 (2) 労働局と連携し、事業主に向けた啓発リーフレットを配布 全国安全週間、全国労働衛生週間説明会参加者やがん検診受診率向上のための協定締結企業等に配布 ・健幸アンバサダーの活用 (1) 健幸アンバサダーフォローアップ講座の開催及び健幸アンバサダーを通じた健康づくり無関心層への健診（検診）受診の普及啓発

体制整備	<ul style="list-style-type: none"> 医療保険者における特定健診・特定保健指導実施状況調査を実施し、医療保険者に情報提供 (調査内容) 令和5年度の特定健診受診率、特定保健指導実施率、令和6年度特定健診実施予定、特定保健指導実施予定、受診促進の取組・課題等 <ul style="list-style-type: none"> 効果的な健診・保健指導の実施のための特定健康診査・特定保健指導事業実務者育成研修会の開催 初任者編 1回 受講者数 96人 経験者編 1回 受講者数 120人 チームリーダー編 1回 受講者数 35人
地域特性やライフステージに応じた事業	<ul style="list-style-type: none"> 地域保健と職域保健等の関係機関や団体等の総合調整を図る特定健診・特定保健指導推進協議会の開催 二次医療圏域単位の生活習慣病対策連絡会の開催 約75万人分の特定健診データ分析、市町・医療保険者への還元 こどもの頃からの生活習慣病予防 啓発媒体(DVD、活用手引書)の普及啓発

< 特定健康診査・特定保健指導の実施状況(法定報告) >

(単位:人、%)

年度	特定健診			特定保健指導		
	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)
5年度	1,548,967	947,605	61.2	147,387	41,935	28.5
4年度	1,544,424	914,757	59.2	145,740	40,120	27.5
3年度	1,580,618	929,259	58.8	148,017	38,449	26.0
2年度	1,594,844	898,824	56.4	147,548	38,354	26.0

(4) 歯や口の健康づくりの推進

ア 歯科保健対策事業

15,095,194円 国定額

(委託料 10,964,000円)

(ア) 口腔保健支援センターの設置

事業名	実績
口腔保健支援センター関連事業	口腔保健支援センターを設置し、歯科保健統計分析や市町への技術的支援、歯科専門職等の研修などを実施 <ul style="list-style-type: none"> 歯科保健対策実施状況調査の実施 5歳児歯科調査の実施 静岡県歯科公衆衛生研修会 2回 歯の健康格差リーフレットの作成助言・監修 静岡県民の歯や口の健康づくり会議 1回 8人出席 歯科保健に関する圏域会議の開催 2回 41人出席 オーラルフレイル普及啓発リーフレットの作成(委託)

(イ) 体制整備

事業名	実績
歯科保健推進基盤整備事業	歯科保健推進体制整備のため、協議の場の設置、人材養成を実施 <ul style="list-style-type: none"> 8020推進・静岡県大会(委託) 1回 259人視聴 静岡県8020推進住民会議の開催(委託) 3回 69人出席 8020推進員研修会(委託) 7回 192人受講 地域歯科保健推進研修会の開催(委託) 3回 189人出席

(ウ) 対象別個別事業

事業名	実績
歯の喪失予防事業	乳幼児期、学齢期のむし歯予防対策を含め、生涯を通じた歯の喪失予防を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 5歳児歯科調査、歯科保健対策実施状況調査 ・ 乳幼児学童歯科保健委員会の開催（委託）2回 30人出席 ・ 学校歯科保健マニュアルの更新 ・ 働き盛りへ集団健康教育と口腔衛生指導を実施（委託）3回 69人
歯科保健サービス提供困難者支援事業	障害等により歯科保健サービス提供が困難な者を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者等特殊歯科研修（委託）1回 58人受講 ・ 障害者施設職員に歯科保健指導を試行（委託）1回

(5) 「生涯を通じた健康づくり」に関するその他の取組

- ア 健康増進計画進行管理 1,606,103円 県
(補助金 300,000円)

令和6年度から17年度までの12年間を計画期間とする「第4次静岡県健康増進計画」が策定され計画を推進している。県民の「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を実現するため、計画に基づく各種健康作り事業を展開し、その効果的推進のため、ふじのくに健康増進計画推進協議会、特定健診特定保健指導推進協議会、静岡県民の歯や口の健康づくり会議、1つの領域別部会を開催した。

〈開催状況〉

開催日	会議等	内容
令和6年11月20日	特定健診特定保健指導推進協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次期（第4次）静岡県健康増進計画（最終案）について ・ ふじのくに健康増進計画、アクションプランの進捗状況など
令和6年5月24日	領域別部会 たばこ・アルコール・薬物	
令和6年5月30日	ふじのくに健康増進計画推進協議会	
令和7年3月12日	静岡県民の歯や口の健康づくり会議	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第3次歯科保健計画の進捗状況など

- イ 健康増進事業費助成 129,561,000円 国1/2(一部、国10/10)
(補助金 129,561,000円)

壮年期からの総合的な保健対策により健康を確保するため、健康増進法に基づく健康増進事業を実施した市町に対し助成した。

対象	市町（政令市除く）（計33市町実施）
補助率	2/3～10/10
対象事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康教育、健康相談 ・ 訪問指導、健康診査、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診、総合的な保健推進事業

- ウ 静岡県健康福祉交流プラザ運営事業 91,146,356円 県
(委託料 77,353,727円)

健康福祉交流プラザの管理運営について、第1期指定管理期間（令和6年1月から令和10

年3月)は、公募により、シンコースポーツ・静岡ビル保善グループを指定管理者に選定し、委託した。

(主な事業の運営状況)

区 分		事 業 内 容
指定管理	情報収集、提供	県内外の健康情報提供
	普及啓発、相談	健康づくりに関する正しい知識や健康情報を啓発
	健康筋力づくり推進事業	大腰筋等トレーニングシステムによる健康・体力向上の指導研修について市町職員等を対象に実施
その他	ふじのくに感染症管理センター庁舎管理	同一施設内にある「ふじのくに感染症管理センター」の庁舎管理費(光熱水費含む)負担金 令和6年度 12,829,029円

健康福祉交流プラザの利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額（千円）	利用料金制
R 6 . 1 . 1 ~ R 10 . 3 . 31	（ R 6 ） 77,354	採用

2 施設の利用状況

（令和6年度）

利用状況 年 度		研修室、会議室、ホール、体育館					
		開館日数 (A)(日)	室 数 (B)(室)	供用数 (C)(コマ)	利用数 (D)(コマ)	利用率 (D/C)(%)	利用料金等 (円)
前々年度	実 績	-	-	-	-	-	-
	対前年比	(- %) -	(- %) -	(- %) -	(- %) -	-	(- %) -
前年度	実 績	0	4	0	0	0	0
	対前年比	(- %) -	(- %) -	(- %) -	(- %) -	-	(- %) -
当該年度	実 績	308	4	4,605	2,627	57	5,718,300
	対前年比	(- %) -	(100 %) -	(- %) -	(- %) -	-	(- %) -

(6) 自立支援・介護予防の取組促進

ア 介護予防市町支援事業

1,183,040円 国(10/10)

市町における効果的な介護予防関連事業の実施を支援することを目的として、次の事業を実施した。

区 分	内 容	実 績
介護予防ケアマネジメント新任者研修	地域包括支援センター職員等を対象とした介護予防ケアマネジメントの技能の習得、演習 ・集合とオンデマンド配信の組み合わせによる研修	1回 申込 290人
介護予防ケアマネジメント現任者研修	地域包括支援センター職員等を対象とした介護予防ケアマネジメントの技能の習得、演習 ・集合とオンデマンド配信の組み合わせによる研修	1回 申込 549人
介護予防事業従事者研修	市町職員等を対象とした自立支援に向けた介護予防の取組に係る研修の実施	1回 申込 202人

イ 新たな生活様式に対応した健康づくり事業 4,598,000円 国(10/10)
(委託料 4,598,000円)

新型コロナウイルスの感染拡大により顕在化した、社会活動の自粛に伴う身体・認知機能の低下を防止するため、県内の健康づくりや活動の場等に関する情報が集約された静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」の管理・改修を実施した。

区 分	内 容
静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」の管理・改修	健康づくりの情報が集約されたポータルサイトの管理・改修 ・通いの場・居場所・認知症カフェの紹介等 610か所 ・民間企業等の健康づくりに関する取組紹介 63件 ・むすびば3周年プレゼントキャンペーン 応募数24件 ・インターネット、スマートフォン、アプリの使い方などさまざまなテーマに関するFAQ(よくある質問と回答)を提供する「ナレッジベース」において記事を追加 4件
市町伴走型ICTを活用した健康づくり事業	市町のICTを活用した健康づくりへの取組を支援するため、伴走支援を実施(4市町) ・下田市…ICTを活用した安全運転トレーニング講座 ・熱海市…スマホ・タブレット講座開催 ・御殿場市…トルトを使用した健康づくり支援 ・森町…オリジナルラジオ体操動画制作
ICTを活用した保健指導	・健康指導支援アプリやLINEを活用した遠隔保健指導の活用のためのシステム保守管理

ウ 保健事業と介護予防の一体的実施促進事業 13,110,400円 国(10/10)
(委託料 13,110,400円)

国の「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン」に沿って、高齢者の効果的な健康づくりに向けた切れ目のない支援を行う体制整備(高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施)を行うため、通いの場への専門職派遣や先進事例導入モデル事業を実施した。

区 分	内 容
専門職育成	・専門職向け研修会 通いの場に介入する管理栄養士、歯科衛生士を育成し、市町事業に協力可能な専門職として名簿化 実施方法：県内3箇所 計6回 研修会を開催 研修受講者：171人(管理栄養士：94人、歯科衛生士：77人) ※県栄養士会の栄養ケアステーション、県口腔保健支援センターで専門職の派遣体制を調整
先進事例導入モデル事業	・市町実施モデル事業 全国の先進事例等を参考に一体的実施を推進するため、庁内連携や事業の企画調整等、市町への伴走支援を実施(3市町) ・事例報告会 一体的実施に向けた制度の理解促進や事例の紹介を目的とした事例報告会を実施 開催日：令和7年2月14日(Web配信) 参加者：132人(市町・地域包括職員、生活支援コーディネーター、県・市町社会福祉協議会職員等)

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2020 年度)	実 績				目標値 (2025年度)
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
成果 指標	脳卒中の死亡率(年齢調整後)	(2019年)	(2020年)	(2021年)	(2022年)	(2023年)	(2023年) 男性：37.8 女性：21.0
		男性	男性	男性	男性	男性	
		40.3	40.2	37.1	41.3	38.1	
	女性	女性	女性	女性	女性		
	21.1	20.4	20.4	20.1	21.4		
	特定健診受診率	(2019年度) 57.8%	(2020年度) 56.4%	(2021年度) 58.8%	(2022年度) 59.2%	(2023年度) 61.2%	70%
	80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合	(2020年度) 66.48%	(2021年度) 68.42%	(2022年度) 69.8%	(2023年度) 72.2%		72%
活動 指標	ふじのくに健康づくり推進事業所数	5,668 事業所	6,286 事業所	6,839 事業所	7,416 事業所	7,628 事業所	9,000 事業所
	健康マイレージ事業カード発行枚数	11,638 枚	13,048 枚	11,295 枚	16,419 枚	11,490 枚	20,000 枚
	特定保健指導実施率	(2019年度) 25.2%	(2020年度) 26.0%	(2021年度) 26.0%	(2022年度) 27.5%	(2023年度) 28.5%	45%
	8020推進員養成数	(2020年度 まで) 累計 11,732 人	(2021年度 まで) 累計 11,923 人	(2022年度 まで) 累計 12,194 人	(2023年度 まで) 累計 12,353 人	(2024年度 まで) 累計 12,733 人	累計 13,700 人
	「通いの場」の設置数	4,475 か所	4,665 か所	4,680 か所	4,770 か所	2026年3 月頃公表 予定	6,100 か所

ア 脳卒中の死亡率

「脳卒中の死亡率(年齢調整後)」は、2022年と比較し、男性は3.2ポイント減少した。女性は2022年と比較し、1.3ポイント増加した。

イ 特定健診受診率

令和4年度法定報告では59.2%と、2021年と比較し、0.4ポイント増加している。

ウ 80歳(75～84歳)で自分の歯が20本以上ある人の割合

80歳で自分の歯が20本以上ある人の割合は、2022年に69.8%となっており、2021年と比較し、1.38%増加している。

エ ふじのくに健康づくり推進事業所数

全国健康保険協会静岡支部等の協力を得て、2024年度末には7,628事業所と増加した。

オ 健康マイレージ事業カード発行枚数

市町への積極的支援により健康マイレージ事業は、33市町で実施しており、カード発行枚数は137,969枚(R7.3月末時点)であり、前年度に比べ大幅に増加した。

カ 特定保健指導実施率

令和4年度法定報告では27.5%と、前年度と比べ1.5%増加している。

キ 8020 推進員養成数

歯科保健推進を担う8020推進員の養成を行い、2024年度末には累計12,733人となり、前年に比べ380人増加したが、目標人数に達するには967人養成する必要がある。

ク 「通いの場」設置数

「通いの場」設置数は、令和5年度実績で4,770か所となっている。

(2) 課題

ア 脳卒中の死亡率

脳血管疾患で亡くなる方は全国より多くなっており、その解消に向け、引き続き脳血管疾患の主な要因の一つである高血圧対策に更に取り組んでいく必要がある。

イ 特定健診受診率

令和4年度法定報告では59.2%であり、令和3年度より0.4%増加したが、目標値である70%には届いていない。特に市町国保の40・50代の受診率や被扶養者の受診率が低く、受診を促進していく必要がある。

ウ 80歳（75～84歳）で自分の歯が20本以上ある人の割合

目標値の72%に向けて順調に推移しているが、高齢者の更なる歯科口腔保健の推進のため、オーラルフレイル（口腔機能低下）も合わせて取り組んでいく必要がある。

エ ふじのくに健康づくり推進事業所数

企業における健康づくりを推進する取組の一つとして事業所数を増やしていくよう引き続き事業の啓発に取り組んでいく必要がある。

オ 健康マイレージ事業カード発行枚数

令和6年度のカード発行枚数は、11,490枚と令和5年度の16,419枚と比較し減少しており、目標枚数には達していない。20代、30代の参加が少ないため、さらに若い世代への参加等を促進していく必要がある。

カ 特定保健指導実施率

令和4年度法定報告では27.5%、令和3年度より1.5%増加したが、目標値である45%には届いていない。対象者が保健指導の必要性を理解し継続的に保健指導を受けることができるようなアプローチをしていく必要がある。

キ 8020 推進員養成数

研修参加人数や、歯科医師会及び市町開催の研修回数が減少したため、養成数の増加は年間200人程度に留まっている。養成数の増加に取り組んでいく必要がある。

ク 「通いの場」設置数

設置数は増加傾向にあるものの、地域ごとばらつきがあるため、通いの場の立ち上げや、地域課題の分析について課題を抱える市町への支援に取り組んでいく必要がある。

(3) 改善

ア 脳卒中の死亡率

これまでの「減塩」「気づいて減塩」に加えて、「排塩」「気づかず減塩」の取組も拡充、重点化するとともに、産学官連携の取組を拡大しながら減塩対策等に取り組んでいく。

イ 特定健診受診率

特定健診受診率の向上に向け、実施主体である保険者に対し、被扶養者の受診率向上の取組状況調査を行い、市町・保険者、医療機関等との連携の強化により、特定健診の受診を促進し、生活習慣病の発症等を予防する体制の整備を進めていく。

ウ 80歳（75～84歳）で自分の歯が20本以上ある人の割合

ライフステージごとの特性に応じた歯科保健を推進するとともに、特に高齢期における生活の質の向上や健康を維持するため、引き続きオーラルフレイル（口腔機能低下）対策にも取り組んでいく。

エ ふじのくに健康づくり推進事業所数

協会けんぽとの取組を強化しながら、事業所の継続した健康経営の取組を支援するなど、企業における健康づくりをさらに推進していく。

オ 健康マイレージ事業カード発行枚数

協力店に対する要請や特に若い世代への参加促進に関する市町への先進的取組の情報提供等に努め、効果的かつ継続的な事業を実施する。

カ 特定保健指導実施率

特定保健指導実施率の向上に向け、引き続き、実施主体である市町・保険者・医療機関等の職員を対象に研修を開催し、効果的な特定保健指導の実施を促進し、生活習慣病の発症等を予防する体制の整備を進めていく。

キ 8020推進員養成数

研修回数や開催地の増加等により、歯科保健を担う8020推進員の養成に取り組み、歯や口の健康づくりを進めていく。

ク 「通いの場」設置数

生きがいづくりや、健康づくり活動の場として、「通いの場」における介護予防活動などの好事例を紹介していくとともに、令和7年度においては3市町への伴走支援による働きかけに取り組んでいく。

Ⅲ 国民健康保険課

1 施策の体系

政策の柱 医療提供体制の確保・充実と健康寿命の延伸

目 標… 科学的知見の活用により健康施策の充実を図り、自身の健康に関心を持ち、健康づくりに取り組む県民を増やす。

施 策 生涯を通じた健康づくり

取 組 全ての世代の健康を支える医療保険制度の適切な運営

2 課別の事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

(1) 国民健康保険事業及び後期高齢者医療制度に係る保険者等への指導・助言

ア 国民健康保険等推進事業費

11,097,238 円 県

(ア) 保険者等への指導・助言

国保事業の健全な運営を図るため、保険者等に対し次のとおり指導監督を行った。

a 指導監督

実施状況：23 保険者（19 市町、3 国保組合）、国保連

実施結果：文書指摘 3 件、助言件数 9 件

b 新規事務担当者研修会

開 催 日	受講人員	研修内容
令和 6 年 5 月 10 日	100 人	国民健康保険制度の概要、被保険者の資格、保険給付、保険税、助成金等（オンラインにて実施）

(イ) 収納率向上対策

令和 5 年度の国民健康保険料（税）の収納率（現年度分）は 94.87%で、前年度（94.90%）を 0.03 ポイント下回る結果となった。

収納率向上は財政の健全化を図る上で重要な課題であるため、口座振替の勧奨、収納体制の整備等に努めるよう助言を行うとともに、研修会を開催した。

<収納率向上対策研修会>

開 催 日	受講人員	研修内容
令和 6 年 10 月 23 日	47 人	国民健康保険料（税）の滞納整理について

(ウ) 被保険者資格の適用の適正化

被保険者資格の適用の適正化を図るため、保険者に対し被用者保険との連携、窓口受付時等あらゆる機会を通じた的確な資格の把握に努めるよう助言を行った。

(エ) 後期高齢者医療事務に対する助言

後期高齢者医療制度の適正な運営を図るため、次のとおり、後期高齢者医療事務を行う静岡県後期高齢者医療広域連合、市町及び静岡県国民健康保険団体連合

会に対し、実地又は書面にて事務の状況を確認し、助言を行った。

- a 実施状況：広域連合、35市町、国保連
- b 実施結果：助言なし

(2) 国民健康保険の運営

- ア 国民健康保険事業特別会計 307,430,776,314円 県
(委託料 184,458,869円)
(交付金 243,512,878,005円)

市町から徴収した事業費納付金や国庫支出金等により、保険給付費等交付金（普通交付金）を市町に交付するなど国民健康保険の財政運営の安定化を図った。

（単位：円）

事業内容	令和6年度決算額
保険給付費等交付金等	243,512,878,005
他制度支援金等（前期高齢者納付金、後期高齢者支援金、介護納付金等）	63,445,444,916
国庫支出金等償還金他	472,453,393
計	307,430,776,314

イ 一般会計からの繰出し

(ア) 国民健康保険事業特別会計繰出金

- a 県調整交付金分 14,794,377,000円 県
 国保財政の安定化を図るため、県が負担することとされている。保険給付費等の9%相当額を一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。
- b 高額医療費負担金分 2,617,907,955円 県
 高額な医療給付の発生による財政負担を緩和するため、県が負担することとされている。高額医療費負担対象額の4分の1を一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。
- c 特定健診等負担分 351,782,000円 県
 特定健康診査・特定保健指導の実施に伴う財政負担を緩和するため、県が負担することとされている。市町の事業実施に要する費用の一部を一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。
- d 事務費分 6,285,475円 県
 国民健康保険運営協議会の開催、事業費納付金算定システムの運用、市町との協議・調整、国や市町等との交付・収納事務などを行うための事務費を、一般会計から国民健康保険事業特別会計に繰り出した。

< 国民健康保険運営協議会等の開催 >

区 分	開催実績
国民健康保険運営協議会	2回（令和6年9月19日、令和7年2月5日）
国保運営方針連携会議	3回（令和6年4月、8月、令和7年1月）

(3) 国保の健全運営のための財政支援等

ア 国庫支出金の事務処理

療養給付費等負担（補助）金、調整交付金、保険基盤安定負担金等の国庫支出金の交付に係る事務を行った。

イ 県費財政支援

<国民健康保険事業特別会計>

(ア) 保険給付費等交付金（特別交付金） 6,122,733,982円 国10/10他
 （交付金 6,122,733,982円）

市町の財政状況その他個別の事情に応じた財政調整を行うため、国特別調整交付金、保険者努力支援制度交付金、特定健康診査等負担金などを市町へ交付した。

<一般会計>

(イ) 国民健康保険保険基盤安定負担金 9,506,346,443円 県

財政基盤の安定に資するため、市町保険者が低所得者の保険料（税）を軽減した額について、その一部を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	保険料(税)軽減分：県 3/4、市町 1/4
	保険者支援分：国 1/2、県 1/4、市町 1/4
交 付 先	35市町
負 担 額 内 訳	保険料(税)軽減分 7,977,905,550円
	保険者支援分 1,528,440,893円

(ウ) 国民健康保険未就学児均等割保険料負担金 35,776,532円 県

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市町保険者が未就学児に係る均等割保険料（税）を軽減した額について、その一部を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	国 1/2、県 1/4、市町 1/4
交 付 先	35市町

(エ) 国民健康保険団体連合会事業費助成 16,000,000円 県
 （補助金 16,000,000円）

国民健康保険の事業運営の健全化を図るため、静岡県国民健康保険団体連合会が行う診療報酬審査支払事業及び国民健康保険強化対策事業に対し助成した。

(オ) 国民健康保険産前産後保険料負担金 8,828,685円 県

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、市町保険者が産前産後に係る保険料（税）を減免（全額免除）した額について、その一部を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	国 1/2、県 1/4、市町 1/4
交 付 先	33 市町

ウ 特定健診・保健事業実施に対する支援

(ア) 市町の特定健診・保健事業への指導・支援

保険者の疾病予防や健康の保持増進を図るため、各保険者に対し、健康・体力づくり、人間ドック、訪問指導、健康相談・教育などの事業を推進するよう指導した。

また、平成 20 年度から各保険者が実施することとなった 40 歳から 74 歳までの加入者に対する特定健康診査・特定保健指導が円滑に実施されるよう、保険者及び実施機関（健診等を実施する病院等）の職員に対する研修会の開催や、各保険者の実施体制の整備に対する指導、支援等を関係課等と連携して実施した。

<国民健康保険事業特別会計>

(イ) 国保ヘルスアップ支援事業費（再掲） 181,341,329 円 国 10/10
 （委託料 180,161,829 円）

国の交付金事業を活用して、市町が行う保健事業を支援する取組を実施した。

事 業	内 容	対 象
保 健 指 導 支 援 事 業	高血圧対策に重点化した市町職員への保健指導支援	全市町
広 報 等 戦 略 支 援 事 業	特定健診受診率向上等のため、専門家による市町職員研修を実施	全市町
デ ー タ ヘ ル ス 計 画 支 援 事 業	市町データヘルス計画等に関するデータ分析支援及び個別支援を実施	全市町
高 血 圧 対 策 等 デ ー タ 分 析 情 報 活 用 事 業	特定健診受診率向上及び高血圧対策のための広報実施 ベジチェックを活用した高血圧対策の啓発	全市町
保 健 事 業 と 介 護 予 防 の 一 体 的 実 施	通いの場への医療専門職派遣、先進事例導入モデル事業等を実施	全市町
高 血 圧 ・ 認 知 症 対 策 モ デ ル 事 業	高血圧、認知症等の調査、データ分析、講演会等による対策事業を実施	1 市
ポ リ フ ァ ー マ シ ー 対 策 分 析 事 業	医薬品適正使用に関する分析及び説明会実施	全市町

(4) 後期高齢者医療制度の健全運営のための財政支援

ア 国庫支出金の事務処理

後期高齢者医療給付費国庫負担金等の国庫支出金の交付に係る事務を行った。

イ 県費財政支援

(ア) 後期高齢者医療給付費負担金 38,669,711,574円 県
 後期高齢者（75歳以上等）の医療給付費等の一定割合を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	国 3/12、県 1/12、市町 1/12、調整交付金(国)1/12、現役世代の支援 4.5936/12、保険料(広域連合)1.4064/12
交 付 先	静岡県後期高齢者医療広域連合

- (イ) 後期高齢者医療高額医療費負担金 3,148,791,000円 県
 高額な医療給付の発生による保険者の財政への影響を緩和するため、レセプト1件当たり80万円を超える額の一部を負担した。

区 分	概 要
交 付 対 象	レセプト1件当たり80万円超の部分に2.4064/12を乗じて得た額
負 担 割 合	国 1/4、県 1/4、保険料(広域連合)2/4
交 付 先	静岡県後期高齢者医療広域連合

- (ウ) 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 7,782,298,267円 県
 財政基盤の安定に資するため、低所得者等の保険料軽減分について市町が負担した額の一部を負担した。

区 分	概 要
負 担 割 合	県 3/4、市町 1/4
交 付 先	35市町

- (エ) 後期高齢者医療財政安定化基金積立金 611,581,463円 県
 保険料収納率の低下や医療費の増加による静岡県後期高齢者医療広域連合の財源不足に対応するために設置した基金に対し、国庫負担金等を積み立てた。

(5) 保険医療機関等指導・監査

ア 保険医療機関等の指導監査事業

国民健康保険等推進事業費(再掲) 11,097,238円 県

保険診療の適正化を図るため、保険医療機関等に対し指導及び監査を実施するとともに、施術の適正化を図るため、柔道整復施術所等に対する指導及び監査を実施した。

<保険医療機関等の指導・監査実施状況>

(単位：保険医療機関数、保険薬局数、施術所数)

区 分	集団指導	集団的個別指導	個別指導	監 査
医 科	374	162	58	0
歯 科	186	123	39	0
薬 局	301	144	77	0
計	861	429	174	0
柔 整	(施術者) 56人	—	0	0
あはき(※)	(施術者) 32人	—	0	0

※ あん摩、マッサージ、指圧師、はり師、きゅう師

(6) 保険給付の審査に係る保険者への指導等

ア 国民健康保険等推進事業費（再掲）

11,097,238円 県

医療費の適正化を図るため、保険給付に関する保険者からの照会や診療報酬明細書（レセプト）点検調査の充実強化等について助言を行うとともに、保険者の保険給付事務担当者向けの研修会を開催した。

<医療給付専門指導員による実地指導>

区 分	実施回数	保険者数
保険者個別指導	6回	6保険者

<保険給付事務担当者研修会>

開 催 日	受講人員	研 修 内 容
令和6年10月28日	36人	令和6年度診療報酬改定の説明、事例研修（医科、歯科）

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指標名		現状値 (2020年度)	実績				目標値 (2025年度)
			2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
活動指標	国民健康保険特別会計における赤字繰入をしている市町数	2市町	1市	1市	1市	9月下旬頃集計	0市町

国民健康保険は、被用者保険等に属さない者を被保険者としているため、加入者の年齢構成が高く、一人当たり医療費が増加する一方で加入者の平均所得は低下傾向にあり、保険料（税）収入は伸び悩むという厳しい財政運営を強いられている。

このような状況を受け、平成30年度から県が財政運営の責任主体として、市町とともに国民健康保険の運営を担う新制度が始まった。

静岡県国民健康保険運営方針に基づき、市町の一般会計からの赤字繰入の削減、保険給付の適正化、市町保健事業の支援、市町の保険料収納率向上等の取組を行っている。

決算補填を目的とした一般会計からの赤字繰入をしている市町数は、新制度開始前の13市町から徐々に減少し、令和3年度以降は1市となった。

(2) 課題

赤字繰入をしている市町は減少したが、未だに1市が赤字繰入を実施していることから、当該市における取組の強化が必要である。

(3) 改善

赤字繰入をしている1市について、計画的に解消に向けた取組を進めるよう助言等を行うとともに、赤字繰入をしていない市町の財政状況等も注視し、新たな赤字繰入が生じないように、定期的に助言等を行う。

今後も市町の財政状況等を注視し、新たな赤字繰入れが生じないように、定期的に助言等を行う。

また、引き続き、財政基盤の強化による健全な事業運営を図るため、保健事業支援や保険料（税）収納率向上対策、診療報酬明細書（レセプト）点検調査等を通じて市町への助言・指導を行う。

そのほか、国民健康保険運営協議会や国保運営方針連携会議の開催、市町等との定期的な協議を行いながら、国民健康保険運営方針に定める取組を進め、市町とともに円滑な制度運営を行っていく。

将来的には、国の方針に沿い、県内市町の保険料率の統一を目指し、令和7年度からは、統一の第一段階として、市町が県に納める事業費納付金について、各市町の医療費水準の差異を反映させない算定方法（納付金ベースの統一）へと段階的に移行していく。

国民健康保険特定健康診査・特定保健指導実施状況調

(令和5年度)

区分 市町別	特定健康診査			特定保健指導					
				動機付け支援			積極的支援		
	対象者数	実施数	受診率	対象者数	実施数	実施率	対象者数	実施数	実施率
	人	人	%	人	人	%	人	人	%
静岡市	88,620	30,732	34.7%	2,083	582	27.9%	679	102	15.0%
浜松市	98,764	32,815	33.2%	2,765	456	16.5%	812	66	8.1%
沼津市	26,880	10,539	39.2%	858	336	39.2%	245	27	11.0%
熱海市	6,237	2,183	35.0%	179	8	4.5%	60	2	3.3%
三島市	14,408	6,355	44.1%	449	205	45.7%	138	44	31.9%
富士宮市	17,933	6,406	35.7%	524	134	25.6%	138	11	8.0%
伊東市	12,902	6,040	46.8%	481	117	24.3%	201	10	5.0%
島田市	12,892	5,491	42.6%	350	301	86.0%	116	87	75.0%
富士市	32,424	10,539	32.5%	800	421	52.6%	243	47	19.3%
磐田市	22,340	9,130	40.9%	616	498	80.8%	173	70	40.5%
焼津市	17,771	6,407	36.1%	429	290	67.6%	91	31	34.1%
掛川市	15,914	6,762	42.5%	519	427	82.3%	143	82	57.3%
藤枝市	19,163	8,459	44.1%	576	357	62.0%	148	37	25.0%
御殿場市	9,392	4,832	51.4%	365	122	33.4%	91	21	23.1%
袋井市	10,772	4,876	45.3%	389	345	88.7%	78	57	73.1%
下田市	3,975	1,357	34.1%	144	73	50.7%	45	14	31.1%
裾野市	6,453	2,945	45.6%	274	81	29.6%	53	9	17.0%
湖西市	7,816	3,169	40.5%	233	171	73.4%	50	14	28.0%
東伊豆町	2,388	1,022	42.8%	106	33	31.1%	44	13	29.5%
河津町	1,388	454	32.7%	25	5	20.0%	20	2	10.0%
南伊豆町	1,760	705	40.1%	71	48	67.6%	20	7	35.0%
松崎町	1,378	496	36.0%	38	13	34.2%	17	1	5.9%
西伊豆町	1,500	621	41.4%	69	33	47.8%	15	3	20.0%
函南町	5,559	1,644	29.6%	172	2	1.2%	55	0	0.0%
清水町	3,842	1,719	44.7%	125	74	59.2%	60	4	6.7%
長泉町	4,339	2,070	47.7%	156	19	12.2%	31	0	0.0%
小山町	2,320	1,150	49.6%	91	56	61.5%	16	1	6.3%
吉田町	3,634	1,482	40.8%	149	59	39.6%	55	11	20.0%
川根本町	1,138	554	48.7%	44	31	70.5%	12	7	58.3%
森町	2,907	1,278	44.0%	81	64	79.0%	35	17	48.6%
伊豆市	5,396	2,305	42.7%	163	54	33.1%	56	12	21.4%
御前崎市	4,773	1,789	37.5%	116	95	81.9%	28	17	60.7%
菊川市	6,195	2,852	46.0%	221	82	37.1%	64	11	17.2%
伊豆の国市	7,507	3,077	41.0%	202	17	8.4%	74	6	8.1%
牧之原市	6,895	2,570	37.3%	208	136	65.4%	59	23	39.0%
合計	487,575	184,825	37.9%	14,071	5,745	40.8%	4,165	866	20.8%

※令和6年度速報値は令和7年11月頃、確定値は令和8年3～5月頃公表予定。

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
健康政策課 公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会 国民健康・栄養調査事業	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会条例 健康増進法（第10条）
健康増進課 健康栄養指導事業 健康増進指導事業 食育推進実践事業 受動喫煙防止対策等推進事業 ふじのくに歯科保健対策事業 健康増進事業費助成事業 健康福祉交流プラザ指定管理事業 介護予防施策推進事業 公衆衛生活動事業	健康増進法（第18-24条）栄養士法（第1-5条） 地域保健法（第3条） 食育基本法（第10, 17, 20-25, 32条） 健康増進法（第25-42条） 静岡県受動喫煙防止条例 静岡県民の歯や口の健康づくり条例 歯科口腔保健の推進に関する法律 8020運動・口腔保健推進事業実施要綱 医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金交付要綱 地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律 健康増進事業費補助金交付要綱 静岡県健康福祉交流プラザの設置及び管理に関する条例 介護保険法（第115条の45、第115条の46） 公衆衛生活動事業費補助金交付要綱
国民健康保険課 国保保険者への指導監督事業 国民健康保険事業特別会計 国民健康保険保険給付費等交付金 国民健康保険財政安定化基金積立金 国民健康保険事業特別会計繰出金 国民健康保険保険基盤安定負担金 国民健康保険未就学児均等割保険料負担金 国民健康保険団体連合会事業費助成 後期高齢者医療制度保険者等への助言等事業 後期高齢者医療給付費負担金 後期高齢者医療高額医療費負担金 後期高齢者医療保険基盤安定負担金 後期高齢者医療財政安定化基金積立金 後期高齢者医療財政安定化基金交付金 保険医療機関等の指導監査事業 国民健康保険産前産後保険料負担金	国民健康保険法（第4条第2項、第106条、第107条、第108条） 国民健康保険法（第10条） 国民健康保険法（第75条の2） 国民健康保険保険給付費等交付金要綱 国民健康保険法（第81条の2） 静岡県国民健康保険財政安定化基金条例 静岡県国民健康保険財政安定化基金事業実施要綱 国民健康保険法（第72条の2、第72条の5） 国民健康保険法（第72条の3、第72条の4） 国民健康保険法（第72条の3の2） 国民健康保険団体連合会補助金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第133条、第134条、第135条） 高齢者の医療の確保に関する法律（第96条第1項） 後期高齢者医療給付費等負担金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第96条第2項） 後期高齢者医療給付費等負担金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第99条第3項） 後期高齢者医療保険基盤安定負担金交付要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（第116条） 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金条例 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金事業実施要綱 高齢者の医療の確保に関する法律（附則第14条） 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金条例 静岡県後期高齢者医療財政安定化基金事業実施要綱 国民健康保険法（第41条、第45条の2） 高齢者の医療の確保に関する法律（第66条、第72条） 国民健康保険法（第72条の3の3）

職 員 調

(令和7年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	
1	健康局長(事)	宮田英和	局総括	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
2	参事(技)	青木知子	保健事業 保健師など指導育成	〇〇〇〇	〇〇〇〇	保健師
	参事(事)	前川功太郎	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学事務局長兼総務経理課長	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
3	健康政策課長(事)	鈴木和幸	課総括	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
4	班長(事)	平山朋	班総括	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
5	専門主査(技)	藤浪正子	健康づくりに関する調査・研究	〇〇〇〇	〇〇〇〇	栄養士
6	主任(事)	川島大明	静岡県健康増進計画の進捗管理	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
7	主任(事)	加藤稜祐	評価委員会の運営、公立大学法人の施設設備、財産管理	〇〇〇〇	〇〇〇〇	
8	主任(技)	穴戸志帆	研究成果の社会実装、修学資金貸付	〇〇〇〇	〇〇〇〇	保健師
9	主任(技)	辻村祐貴子	社会健康医学の普及啓発	〇〇〇〇	〇〇〇〇	保健師
	課長代理(事)	田中清吾	健康増進関連	〇〇〇〇	〇〇〇〇	健康増進課兼務(先方勤務)
	課長代理(事)	青島純	国民健康保険関連	〇〇〇〇	〇〇〇〇	国民健康保険課兼務(先方勤務)
	課長代理(事)	望月義也	介護保険関連	〇〇〇〇	〇〇〇〇	介護保険課兼務(先方勤務)
	課長代理(事)	大場啓人	長寿政策関連	〇〇〇〇	〇〇〇〇	福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
	課長代理(事)	河守健一	こども家庭関連	〇〇〇〇	〇〇〇〇	こども家庭課兼務(先方勤務)
	専門官(事)	石原達也	公立大学法人静岡健康医学大学院大学教務課長	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	齋藤賀陽子	公立大学法人静岡健康医学大学院大学教務室長	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	芝田伸一	公立大学法人静岡健康医学大学院大学研究支援室長	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	高橋伸二	公立大学法人静岡健康医学大学院大学経理室長	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主幹(事)	澤田浩久	公立大学法人静岡健康医学大学院大学総務室長	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主査(事)	長野恭子	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主査	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主査(事)	佐藤貴正	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主査	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主査(技)	塚本茉衣	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主査	〇〇〇〇	〇〇〇〇	保健師 公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主任(事)	竹下碧	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主任	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主任(事)	遠藤卓宏	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主任	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主任(事)	小嶋謙太郎	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主任	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣
	主任(事)	植楯泰徳	公立大学法人静岡健康医学大学院大学主任	〇〇〇〇	〇〇〇〇	公立大学法人静岡健康医学大学院大学へ派遣

職 員 調

(令和7年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	
	主任(事)	村上 優 麻	公立大学法人静岡健康医学大学院大学 主任	□□□□	□□□□	公立大学法人静岡健康医学大学院大 学へ派遣
	主任(事)	中 村 優 吾	公立大学法人静岡健康医学大学院大学 主任	□□□□	□□□□	公立大学法人静岡健康医学大学院大 学へ派遣
	主任(事)	小 林 映 里 佳	公立大学法人静岡健康医学大学院大学 主事	□□□□	□□□□	公立大学法人静岡健康医学大学院大 学へ派遣
10	健康増進課長(技)	川 田 敦 子	課総括	□□□□	□□□□	保健師
	技監	古 谷 み ゆ き	歯科保健対策	□□□□	□□□□	歯科医師 東部健康福祉センター兼務(先方勤 務)
11	課長代理兼総務班 長(事)	田 中 清 吾	課総括補佐	□□□□	□□□□	健康政策課兼務(当方勤務)
	技師	楠 雄 登	歯科保健対策	□□□□	□□□□	歯科医師 医療局医療政策課兼務(先方勤 務)
12	主任(事)	櫻 田 雄 斗	局内調整・予算・経理	□□□□	□□□□	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
	主事	土 屋 朋 大	予算・経理	□□□□	□□□□	福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
	主事	河 野 伴 隆	予算・経理	□□□□	□□□□	福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
13	主事	佐 藤 令 奈	予算・経理	□□□□	□□□□	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
14	地域支援班長 (事)	小 池 智 之	班総括	□□□□	□□□□	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
15	専門主査(技)	田 中 志 帆 子	食育の推進	□□□□	□□□□	栄養士
16	主幹(技)	種 村 崇	歯科保健対策	□□□□	□□□□	歯科医師 医療政策課、障害福祉課、中部健康 福祉センター兼務(当方勤務)
17	主査(事)	中 野 貴 洋	介護予防事業の推進	□□□□	□□□□	
18	主事(事)	望 月 美 奈	栄養士免許・養成施設	□□□□	□□□□	
19	健康増進班長(技)	櫻 井 郁 巳	班総括	□□□□	□□□□	保健師 福祉長寿政策課兼務、経済産業部新 産業集積課兼務(当方勤務)
	主幹(技)	塩 川 尚 子	福祉長寿政策関係	□□□□	□□□□	保健師 福祉長寿政策課兼務(先方勤務)
20	主幹(技)	戸 井 口 淳 子	重症化予防対策	□□□□	□□□□	栄養士
	主任(事務)	小 松 一 行	感染症対策関連	□□□□	□□□□	感染症対策課兼務(先方勤務)
	主任(技)	辻 村 祐 貴 子	健康政策関係	□□□□	□□□□	保健師 健康政策課兼務(先方勤務)
	主任(技)	穴 戸 志 帆	健康政策関係	□□□□	□□□□	保健師 健康政策課兼務(先方勤務)
21	主事	袴 田 早 紀	健康づくり運動の推進	□□□□	□□□□	
22	主任(技)	堺 香 菜	生活習慣病対策	□□□□	□□□□	保健師
23	主事	池 ヶ 谷 泰 成	健康増進事業費助成	□□□□	□□□□	
	技師	佐 藤 李 菜	健康増進関係	□□□□	□□□□	保健師 厚生労働省へ派遣

職 員 調

(令和7年4月1日現在)

整理番号	職名	氏名	事務分担	住所	勤務年数	
	主任(技)	神田洋美	保健師人材育成	□□□□	□□□□	保健師 東部健康福祉センター兼務(先方勤務)
	主任(技)	土井倫子	保健師人材育成	□□□□	□□□□	保健師 西部健康福祉センター兼務(先方勤務)
	主任(技)	小嶋由美	保健師人材育成	□□□□	□□□□	保健師 西部健康福祉センター兼務(先方勤務)
24	国民健康保険課長(事)	大森康弘	課総括	□□□□	□□□□	
25	課長代理(事)	青島純	課総括補佐	□□□□	□□□□	健康政策課兼務(当方勤務)
26	指導・助成班長(事)	坂井雅和	班総括	□□□□	□□□□	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
27	主査(事)	辻麻美子	療養給付費等負担金・補助金、保険基盤安定負担金 他	□□□□	□□□□	
28	主査(技)	足立翔子	国民健康保険保健事業 他	□□□□	□□□□	保健師
29	主任(事)	山本知	後期高齢者医療制度に係る指導監督、国調整交付金 他	□□□□	□□□□	
30	主事	田中晃希	特定健診・特定保健指導、各種補助金 他	□□□□	□□□□	
31	事業運営班長(事)	山本順子	班総括	□□□□	□□□□	福祉長寿政策課兼務(当方勤務)
32	主幹(事)	赤堀正美	保険薬局及び保険薬剤師指導監査 他	□□□□	□□□□	再任用
33	総括主査(事)	鈴木秀章	国保特別会計の運営、事業費納付金の算定 他	□□□□	□□□□	
34	主査(事)	池谷圭介	国保事業月報・年報、国保保健事業 他	□□□□	□□□□	静岡県国民健康保険団体連合会から派遣
35	主任(事)	高橋俊行	保険医療機関及び保険医(医科・歯科)指導監査 他	□□□□	□□□□	再任用
36	主任(事)	住田友紀	保険料水準の統一 他	□□□□	□□□□	
37	主事	高原仁	普通交付金の交付、事業費納付金の徴収 他	□□□□	□□□□	
平均年数					□□□□	

会計年度任用職員	池田紀代	口腔保健支援センター業務	□□□□	□□□□	
会計年度任用職員	杉山智昭	医療給付専門相談員	□□□□	□□□□	
会計年度任用職員	大村政仁	医療給付専門相談員	□□□□	□□□□	
会計年度任用職員	杉原詩織	事務補助	□□□□	□□□□	
平均年数					□□□□

職員の年齢調

(令和7年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0人	
20歳以上30歳未満	6人	
30歳以上40歳未満	10人	
40歳以上50歳未満	7人	
50歳以上56歳未満	7人	
56歳以上61歳未満	5人	
61歳以上	2人	
計	37人	平均年齢 42.6歳

- (注) 1 本庁は4月1日現在で調製する。
- 2 市町等への派遣職員、臨時職員、会計年度任用職員、先方在勤の兼務職員及び本務所属以外の併任職員は除く(様式第2号で整理番号を付した職員数と一致する。)
- 3 暫定再任用職員、定年前再任用短時間勤務職員がいる場合は、その旨を「摘要」欄に記載する。
- 4 本様式は別冊とする。

健康管理

1 前年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 35人
	職員数 35人
受 診 率	100%
県平均受診率	%

(1) 未受診の理由

2 本年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		1人 (1人)
B1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0人 (0人)
B2		要経過観察	0人 (0人)
C1	勤務をほぼ平常に行ってよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	1人 (1人)
C2		要経過観察	0人 (0人)
D1	平常の勤務でよい。	要 治 療	15人 (15人)
D2		要経過観察	6人 (6人)
D3		医 療 不 要	12人 (12人)
区 分 者 計			35人 (35人)
未区分者数			2人 (2人)
合 計			37人 (37人)

(1) 管理区分A～C2該当者に対する措置状況
時間外勤務や遠方への出張の制限

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休	0人
イ 新規採用	0人
ウ 自己都合による未受診	0人
エ その他 (前年度派遣等で未区分)	2人

- (注) 1 健康管理区分結果は、調書調製日現在在籍している職員（様式第2号-2の記載対象者と同じ。）について記載する。
- 2 本年度の健康管理区分結果が出ていない職員については、前年度の結果を記載し、（ ）書きで再掲する。
- 3 前年度に市町等へ派遣されていた職員等は、派遣先等の健康診断結果等に基づき、該当箇所に記載する。
- 4 本様式は別冊とする。
- 5 警察署は、「D3」と「区分者計」の間に「区分なし」を追加して記載する。

職 員 配 置 調

(令和7年4月1日現在)

区 分		健康政策課	健康増進課	国民健康保険課	計
所在地		—	—	—	
担当区域		—	—	—	
配 置 職 員	職員(事)	5(5)	8(3)	11(0)	24(8)
	職員(技)	4(0)	6(8)	1(0)	11(8)
	再任用職員(事)			2	2
	再任用職員(技)				
	計	9(5)	14(11)	14(0)	37(16)
	会計年度任用職員	(0)	(1)	(3)	(4)
	臨時的任用職員				
	計				
合計		9(5)	14(12)	14(3)	37(20)

※局長、局参事は、健康政策課に含む。

預 金 調

(令和7年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
静岡銀行県庁支店	無利息型普通預金	0337294	(自振口) 健康福祉部健康局資金前渡者	0	自動引落し
静岡銀行県庁支店	無利息型普通預金	0337307	健康福祉部健康局資金前渡者	0	資金前渡口座
残高合計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和7年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	5 年度						6 年度						摘要		
		繰 越		受入		払出		繰 越		受入		払出			差引現在高	
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額		枚数	金額
図書カード	5,000円カード	0	0	1	5,000	1	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	静岡県国民健康保険診療報酬審査委員会退任委員への知事褒賞の副賞
	計		0		50,000		5,000		0		0		0		0	
タクシーチケット	静岡市タクシー事業協同組合共通乗車券					175						117				出張時等に使用
		0		240		38		300		12		0		0		
					27				171					0		
	計	0		240		240				300		300		0		

(注) 1 本表は、本庁所管課・出先機関等において、郵券、収入印紙、納税証紙、有料道路回数券等、タクシーチケット、その他これらに類するものを保管している場合に記載する。
また、出先機関においては、本所、支所、分庁舎等ごとに調製する。
2 廃棄または用度課に返納した場合は、払出欄を3段書きとし、上段に使用分、中段に廃棄分、下段に返納分を記載する。
3 「摘要」欄には、郵券等の用途を記載する。

委託料等歳出予算執行状況節別集計表（令和6年度分）

節名	会計	款	項	目	執行済額 (円)		
					5年度	6年度	左のうち、前年度からの繰越額分
(12)委託料	一般	健康福祉費	健康費	健康政策費		265,079,079	247,468,000
	一般	健康福祉費	健康費	健康増進費		99,427,668	22,200,000
	一般	健康福祉費	大学費	社会健康医学大学院大学費		0	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	健康福祉企画費		0	
	一般	健康福祉費	福祉長寿費	長寿社会費		1,550,000	
	一般	健康福祉費	感染症対策費	感染症対策費		0	
	一般	健康福祉費	健康費	国民健康保険費		0	
	特会	総務費	総務管理費	一般管理費		4,297,040	
	特会	保健事業費	保健事業費	保健事業費		180,161,829	
計					535,274,088	550,515,616	247,468,000
(14)工事請負費	一般	健康福祉費	健康福祉費	社会健康医学大学院大学費		0	
	一般	経営管理費	経営管理費	資産経営費		3,198,800	
計					6,435,000	3,198,800	
(16)公有財産購入費			該当なし				
計							
(17)備品購入費	一般	健康福祉費	感染症対策費	感染症対策費		0	
	特会					0	
計					1,597,420	0	
(18)負担金、補助及び交付金	一般	健康福祉費	健康費	国民健康保険費		9,566,951,660	
	一般	健康福祉費	健康費	老人医療費		49,600,800,841	
	一般	健康福祉費	健康費	健康増進費		22,666,029	
	一般	健康福祉費	大学費	社会健康医学大学院大学費		707,000,000	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	健康福祉総務費		8,925,616	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	健康福祉企画費		1,245,070	
	一般	健康福祉費	健康福祉費	災害救助費			
	特会	総務費	総務管理費	一般管理費		100,000	
	特会	総務費	総務管理費	国民健康保険団体連合会負担金		230,000	
	特会	保険給付費等交付金	保険給付費等交付金	普通交付金		237,390,144,023	
	特会	保険給付費等交付金	保険給付費等交付金	特別交付金		6,122,733,982	
	特会	後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金		47,271,007,565	
	特会	後期高齢者支援金等	後期高齢者支援金等	後期高齢者関係事務費拠出金		2,777,115	
	特会	前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金等		94,870,028	
	特会	前期高齢者納付金等	前期高齢者納付金等	前期高齢者関係事務費拠出金		2,278,659	
	特会	介護納付金	介護納付金	介護納付金		15,537,534,272	
特会	病床転換支援金等	病床転換支援金等	病床転換助成関係事務費拠出金		21,362		
特会	共同事業拠出金	共同事業拠出金	特別高齢医療費共同事業事務費拠出金		536,618,758		
特会	共同事業拠出金	共同事業拠出金	特別高齢医療費共同事業事務費拠出金		337,157		
計					373,139,656,376	366,866,242,137	0
(21)補償、補填及び賠償金			該当なし				
計					0	0	

(余 白)

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
1	社会健康医学研究業務委託	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学		263,600,679		263,600,679
2	高血圧・認知症対策モデル事業業務委託について	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	50,000,000	50,000,000	△ 5,605,666	44,394,334
3	令和6年度循環器病の予防・治療に関する講演会運営業務委託	株式会社エイエイピー	769,318	614,900		614,900
4	国民健康・栄養調査に係る血液検査業務委託について	株式会社エスアールエル	455,400			455,400
5	健康寿命日本一啓発物作成業務委託	株式会社共立アイコム	980,100	863,500		863,500
5	保健指導支援アプリケーション保守業務委託	(株)計算科学	1,034,000	1,034,000		1,034,000
6	静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくに むすびば」保守管理	良い広告(株)静岡	539,000	539,000	0	539,000
7	健康増進事業関連ホームページ等管理委託について	(株)イーアシスト	179,960	179,960		179,960
8	食育教室事業業務委託契約	静岡県健康づくり食生活推進協議会	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
9	食育教室事業業務委託契約	静岡県健康づくり食生活推進協議会	500,000	500,000	0	500,000
10	乳幼児学童歯科保健推進事業業務委託の契約について	(一社)静岡県歯科医師会	540,000	540,000	0	540,000
11	8020推進事業業務委託の契約について	(一社)静岡県歯科医師会	3,600,000	3,600,000	0	3,600,000
12	管理栄養士向け介護予防推進指導者育成事業業務委託について	(公社)静岡県栄養士会	3,250,000	3,250,000	0	3,250,000
13	歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成事業業務委託について	特定非営利活動法人静岡県歯科衛生士会	2,750,000	2,750,000	0	2,750,000
14	食べるから繋がる地域包括ケア推進業務委託	(公社)静岡県栄養士会	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000

関 する 調

(令和6年度)
(令和7年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R6. 4. 1 ～ R7. 3.31	R7.5.16	263,600,679	社会健康医学に係る研究の実施	健康政策課 随契2号(不適)
随契	R6. 4. 26 ～ R7. 3.18	R7.4.23	44,394,334	高血圧及び軽度認知機能障害とそのリスク因子に関する健康状況調査の実施等	健康政策課 随契2号(不適)
随契	R6. 8. 22 ～ R6. 12.27	R6.12.9	614,900	健康寿命をのばそう！講演会運営業務	健康政策課 随契1号(少額)
随契	R6. 10. 7 ～ R6. 12.16	R6.12.19	455,400	国民健康・栄養調査血液検査業務	健康政策課 随契2号(不適)
随契	R7. 2. 10 ～ R7. 3.21	R7.4.4	863,500	健康寿命日本一の啓発物作成業務	健康政策課 随契1号(少額)
随契	R6.4.1～R7.3.31	R7.4.30	1,034,000	対象システムが正常に稼動するための機器の運用管理並びにアプリケーション及びサーバの保守	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R.6.4.1	R7.7.31	539,000	静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくにむすびば」の保守管理(R6.4～R6.7)	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R6.4.1～R7.3.31	R7.5.19	179,960	健康増進事業関連ホームページについて、機器の運用管理及びシステムが正常に稼働するよう運用・保守	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R6.4.15	R7.3.14	1,000,000	減塩、野菜摂取の増加、緑茶に親しむことを目的とした子どもとその保護者対象の食育教室の開催	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R6.4.15	R7.3.14	500,000	減塩、野菜摂取の増加、緑茶に親しむことを目的とした子どもとその保護者対象の食育教室の開催	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R6.5.7	R7.4.10	540,000	乳幼児児童歯科保健推進委員会の開催(年2回) 学校歯科保健マニュアルの更新	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R6.5.7	R7.4.9	3,600,000	8020推進・静岡県大会の開催(活動報告会:1回) 静岡県8020推進住民会議の開催(全体会議:3回) 8020推進員研修会の開催(年7回)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R6.5.24	R7.4.8	3,250,000	管理栄養士向け介護予防推進指導者育成研修の実施(3箇所)及び市町への管理栄養士・栄養士の紹介	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R6.5.24	R7.4.8	2,750,000	歯科衛生士向け介護予防推進指導者育成研修の実施(3箇所)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	45,462	R7.3.14	1,000,000	高齢者の食生活の現状や低栄養予防・改善の必要性と方法及び情報共有方法等に関する在宅高齢者に関わる専門職への研修会の開催	健康増進課 随契1号(少額)

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
15	研修等WEB開催補助業務委託契約について	良い広告(株)静岡	822,800	550,000	0	550,000
16	新たな生活様式に対応した健康づくり事業業務委託	良い広告(株)静岡	2,728,000	2,728,000	0	2,728,000
17	令和6年度保健事業と介護予防の一体的実施促進事業業務委託	株式会社リハライフサポート	7,499,000	7,110,400	0	7,110,400
18	オーラルフレイル理解促進事業業務委託の契約について	(一社)静岡県歯科医師会	3,820,000	3,820,000	0	3,820,000
19	しずおか健康惣菜パートナー運営事務局業務委託契約	(公社)静岡県栄養士会	1,000,000	1,000,000		1,000,000
20	健康長寿の3要素啓発広報事業業務委託	(株)共立アイコム	1,800,000	1,799,600		1,799,600
21	地域歯科保健推進研修事業業務委託の契約について	(一社)静岡県歯科医師会	1,352,000	1,352,000	0	1,352,000
22	口腔健康教育事業業務委託の契約について	特定非営利活動法人静岡県歯科衛生士会	640,000	640,000	0	640,000
23	障害者施設歯科保健指導事業業務委託の契約について	特定非営利活動法人静岡県歯科衛生士会	288,000	288,000	0	288,000
24	静岡県受動喫煙防止条例等に基づく飲食店の標識掲示調査業務委託	TOSEI株式会社	3,003,000	2,212,981	0	2,212,981
25	生活習慣病予防のための指導用教材等版下データ更新業務委託	(株)NHKエデュケーショナル	413,336	385,000		385,000
26	健康福祉交流プラザの産業廃棄物処分に係る委託費の支出について	株式会社東部処理	511,500	288,200	0	288,200

関 する 調

(令和6年度)
(令和7年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R.6.7.30	R7.3.24	550,000	介護予防ケアマネジメント新任者研修等におけるWEB形式での開催補助	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R.6.7.30	R7.3.31	2,728,000	静岡県健康づくり応援サイト「ふじのくにむすびば」の保守管理(R6.8～R7.3)及び利活用促進	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R.6.7.30	R7.3.24	7,110,400	・市町を対象とした伴走支援の実施(3市町) ・事例報告会の開催	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R6.8.30	R7.4.9	3,820,000	・研修会開催(3会場) ・オーラルフレイル研修教材およびその概要版の作成 ・広報啓発	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R6.8.27～ R7.3.17	R7.4.18	1,000,000	健幸惣菜パートナー申込み受付及びパートナーへの支援に関する事務	健康増進課 随契1号(少額)
随契	R6.9.18～ R7.2.28	R7.3.19	1,799,600	健康長寿の3要素を啓発するための動画を作成、YouTube広告や静岡駅コンコースでの啓発	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R6.11.15	R7.4.9	1,352,000	地域歯科保健推進研修会の開催(3回)準備・評価委員会の開催(2回)	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R6.11.15	R7.4.8	640,000	歯科保健を普及啓発するためのプレゼンテーションの実施(3回)企画・評価委員会の開催(2回)プレゼンテーションのわかりやすさに関するアンケート調査の実施	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R6.11.15	R7.4.8	288,000	障害者施設における歯科保健指導(1施設)企画・評価委員会の開催(2回)	健康増進課 随契1号(少額)
一般	R6.12.23	R7.4.11	2,212,981	静岡県受動喫煙防止条例に規定する飲食店における喫煙可否の標識掲示の状況を郵送調査等により確認し、制度周知を行う業務	健康増進課
随契	R7.3.14～ R7.3.31	R7.4.30	385,000	平成30年度に作成した子どもの頃からの生活習慣病予防の指導用教材である動画の更新に関する事務	健康増進課 随契2号(不適)
随契	R7.3.14	R7.4.10	288,200	健康福祉交流プラザの産業廃棄物処理業務	健康増進課 随契1号(少額)

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
27	健康福祉交流プラザ指定管理業務委託について	シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体シンコースポーツ	79,895,815	79,895,815		79,895,815
28	国保情報データベース都道府県版保守業務委託契約	(株)フューチャーイン静岡支社	455,400	455,400	0	455,400
29	国保事業費納付金等算定標準システム保守業務委託	(株)フューチャーイン静岡支社	656,480	554,400	0	554,400
30	データヘルス計画支援事業業務委託	静岡県国民健康保険団体連合会	49,800,000	48,790,632	0	48,790,632
31	国保事業費納付金等算定標準システム運用業務等委託	静岡県国民健康保険団体連合会	3,146,088	3,062,873	224,367	3,287,240
32	広報等戦略事業(未受診者対策力向上)業務委託	株式会社スタッフコミュニティ	4,451,195	4,155,602	0	4,155,602
33	高血圧対策等データ分析情報活用事業の啓発事業業務委託	株式会社富士テレネット	9,581,220	7,333,260	0	7,333,260
34	特定健診・高血圧対策普及啓発事業に係る広報事業業務委託	株式会社電通東日本静岡支社	19,500,000	19,500,000	0	19,500,000
35	静岡県保健指導支援事業業務委託	社会福祉法人聖隷福祉事業団	8,600,000	8,599,360	0	8,599,360
36	ポリファーマシー対策分析事業(データ抽出)業務委託	静岡県国民健康保険団体連合会	455,000	428,241	0	428,241
37	ポリファーマシー対策分析事業業務委託	株式会社日立製作所静岡支店	30,000,000	30,000,000	0	30,000,000

関 する 調

(令和6年度)
(令和7年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R6.1.1～ R10.3.31	R6.5.31	25,000,000	静岡県健康福祉交流プラザの管理運営業務の委託	健康増進課 随契2号(不適)
		R6.8.30	20,000,000		
		R6.11.26	20,000,000		
		R7.2.28	11,000,000		
		R7.5.15	1,065,527		
		小計	77,065,527		
随契	R6.4.1～ R7.3.31	R7.4.14	455,400	国保情報データベース都道府県版システムの保守	国民健康保険課 随契1号(少額)
随契	R6.6.3～ R7.3.31	R7.4.30	554,400	国保事業費納付金算定標準システムの保守	国民健康保険課 随契1号(少額)
随契	R6.6.13～ R7.3.14	R7.4.22	48,790,632	第3期データヘルス計画について、データ分析及び事業展開支援	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R6.7.1～ R7.3.31	R7.4.24	3,287,240	国保事業費納付金・標準保険料率算定等	国民健康保険課 随契2号(不適)
入札	R6.7.4～ R7.3.14	R7.3.31	4,155,602	アドバイザー派遣とその伴走支援の調整、実施	
入札	R6.7.3～ R7.3.14	R7.4.8	7,333,260	特定健診の集団健診会場でベジチェック及び栄養指導等の実施	
随契	R6.7.30～ R7.3.14	R7.3.28	19,500,000	特定健診受診勧奨に係る広報事業業務委託	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R6.8.1～ R7.3.14	R7.3.31	8,599,360	保健指導実施者教育研修業務	国民健康保険課 随契2号(不適)
随契	R6.8.21～ R6.9.30	R6.10.25	428,241	分析用データ抽出作業業務	国民健康保険課 随契1号(少額)
随契	R6.8.29～ R7.3.14	R7.4.25	30,000,000	重複多剤投与者等の実態把握のためのデータ分析	国民健康保険課 随契2号(不適)

委 託 料 に

整理 番号	委 託 業 務 名	受 託 者	当初設計 金額 (円)	契 約 金 額(円)		
				当初額	変更増減額	計
38	ポリファーマシー対策分析事業(匿名化作業支援)業務委託	株式会社日立製作所 静岡支店	3,900,000	3,850,000	0	3,850,000
	事務関係 計	38件	300,916,612	558,271,803	△ 5,381,299	553,345,904
	工事関係 計	0件	0	0	0	0
	合 計	38件	300,916,612	558,271,803	△ 5,381,299	553,345,904

関 する 調

(令和6年度)
(令和7年5月31日現在)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額(円)	委託業務の内容	摘要
随契	R6.8.29～ R6.9.30	R6.11.27	3,850,000	分析用データの匿名化作業業務	国民健康保険課 随契2号(不適)
			550,515,616		
			0		
			550,515,616		

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の 根拠	事業の実績	総事業費	補助金額
1	健康増進団体活動事業 費助成	特定非営利活動法人 静岡県歯科衛生士会 外4団体	交付要綱	公衆衛生の促進と衛生思想の普及向上を図り、 県民の福祉向上に資するために活動している団 体に対して助成した。	80,075,742 円	1,860,000 円
2	国民健康保険団体連合 会事業費助成	静岡県国民健康保 険団体連合会	交付要綱	静岡県国民健康保険団体連合会が保険者の委 託を受けて実施した診療報酬審査支払業務及び 国保強化対策事業に対して助成した。	32,980,219	16,000,000
	本庁執行計	6件			113,055,961	17,860,000

支 出 調

(令和6年度)
(令和7年5月31日現在)

補助率	交付決定		交 付		事業完了		摘 要
	年月日	金 額	年月日	金 額	年月日	確認年月日	
定額	R6.7.11	円 130,000	R7.5.30	円 130,000	R7.3.31	(R7.4.30) R7.3.31	健康増進課
	R6.7.11	130,000	R7.5.30	130,000	R7.3.31	(R7.4.30) R7.3.31	
	R6.7.11	900,000	R6.12.2	900,000	R7.3.31	(R7.4.30) R7.3.31	
	R6.7.11	210,000	R7.1.6	210,000	R7.3.31	(R7.4.30) R7.3.31	
	R6.7.11	490,000	R6.9.2	490,000	R7.3.31	(R7.4.30) R7.3.31	
定額	R6.4.4	16,000,000	R7.4.30	16,000,000	R7.3.31	(R7.4.9) R7.3.31	国民健康保険課
/	/	17,860,000	/	17,860,000	/	/	/

補助金事業別事業費調

(令和6年度)

(令和7年5月31日現在)

整理番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費	補助金額	補助率	摘要
1	(出先機関執行分) 健康増進事業費補助金	下田市 外32市町	交付要綱	壮年期からの健康づくりや生活習慣病の予防を図るため、健康増進法に基づく健康増進事業を行う市町に対して助成した。	円 234,049,714	円 129,561,000	国1/3 県1/3 (一部、国 10/10)	健康増進課 国交付決定日 R7.3.3
	計	33件			234,049,714	129,561,000		

負担金支出調

(令和6年度)
(令和7年5月31日現在)

整理番号	負担金名	交付先	負担根拠	事業内容	負担金額(円)	支出年月日
1	静岡社会健康医学大学院大学地方職員共済に係る負担金(健康政策課)	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	地方公務員等共済組合法	静岡社会健康医学大学院大学の教員に係る共済負担金のうち、基礎年金拠出金と組合の事務に要する費用に関する負担金	8,925,616	R7.4.9
2	静岡社会健康医学大学院大学修士課程入学検定料(健康政策課)	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	予算	静岡社会健康医学大学院大学修士課程の入学試験に伴う検定料	30,000	R6.10.9
3	静岡社会健康医学大学院大学修士課程入学科(健康政策課)	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	予算	静岡社会健康医学大学院大学修士課程の入学に伴う入学科	141,000	R6.12.12
4	静岡社会健康医学大学院大学修士課程前期授業料、保険料(健康政策課)	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	予算	静岡社会健康医学大学院大学修士課程の入学に伴う前期授業料、保険料 ※2名分	538,270	R6.4.24
5	静岡社会健康医学大学院大学修士課程(健康政策課)	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	予算	静岡社会健康医学大学院大学修士課程の入学に伴う後期授業料 ※2名分	535,800	R6.10.24
6	第83回日本公衆衛生学会総会参加費(健康増進課)	日本公衆衛生学会	予算	公衆衛生学会の参加登録料	5,000	R6.10.15
7	第83回日本公衆衛生学会総会参加費(健康増進課)	日本公衆衛生学会	予算	公衆衛生学会の参加登録料	10,000	R6.10.15
8	しずおか健康いきいきフォーラム21負担金(健康増進課)	(公財)しずおか健康長寿財団	予算	しずおか健康創造21アクションプランに基づく健康づくり運動の推進を図り、県民の健康増進に寄与する活動を行う標記組織への負担金	7,600,000	R6.8.15
9	スマートウエルネスコミュニティ協議会年会費(健康増進課)	(一社)スマートウエルネスコミュニティ協議会	定款及び規程	産官学一体となって、国民の自律的な健康づくりの促進等に取組む標記組織の年会費負担金	50,000	R6.4.30
10	全国禁煙アドバイザー育成講習会(健康増進課)	日本禁煙科学会理事長 高橋 裕子	予算	全国禁煙アドバイザー育成講習会の参加料	15,000	R7.2.14
11	ふじのくに感染症管理センターの庁舎管理費に係る支払協定に基づく負担金(健康増進課)	シンコースポーツ・静岡ビル保養グループ代表団体・シンコースポーツ株式会社	協定書	ふじのくに感染症管理センターの庁舎管理費費に関する負担金	12,829,029	R7.5.30
12	LINEを活用した遠隔保健指導システムクラウド利用料について(健康増進課)	良い広告(株)	予算	静岡県保健指導ナビサーバ代に関する負担金	297,000	R7.4.30
13	国民健康保険保険料基盤安定負担金(国民健康保険課)	静岡市外34市町	国民健康保険法第72条の3第2項第2条の4第3項	市町保険者の低所得者保険料(税)軽減額等に対する県負担金	9,506,346,443	-
14	国民健康保険未就学児均等割保険料負担金(国民健康保険課)	静岡市外34市町	国民健康保険法第72条の3の2第3項	市町保険者の未就学児均等割保険料(税)軽減額に対する県負担金	35,776,532	-
15	後期高齢者医療給付費負担金(国民健康保険課)	静岡県後期高齢者医療広域連合	高齢者の医療の確保に関する法律第96条第1項	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく後期高齢者医療事業に対する負担金	38,669,711,574	-
16	後期高齢者医療高額医療費負担金(国民健康保険課)	静岡県後期高齢者医療広域連合	高齢者の医療の確保に関する法律第96条第2項	後期高齢者医療に係る高額な医療に関する給付に対する負担金	3,148,791,000	-
17	後期高齢者医療保険料基盤安定負担金(国民健康保険課)	静岡市外34市町	高齢者の医療の確保に関する法律第99条第3項	市町保険者の低所得者等保険料軽減額に対する県負担金	7,782,298,267	-
18	後期高齢者支援金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第118条	後期高齢者医療制度の保険給付費を支援するために社会保険診療報酬支払基金に納付する負担金	47,271,007,565	-
19	後期高齢者関係事務費拠出金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第118条	後期高齢者医療制度の納付事務に必要な費用を社会保険診療報酬支払基金に拠出する負担金	2,777,115	-
20	前期高齢者納付金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第36条	前期高齢者の保険給付費を負担するために社会保険診療報酬支払基金に納付する負担金	94,870,028	-
21	前期高齢者関係事務費拠出金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律第36条	前期高齢者納付金の納付事務に必要な費用を社会保険診療報酬支払基金に拠出する負担金	2,278,659	-
22	介護納付金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	介護保険法第150条	介護保険制度の保険給付費を負担するために社会保険診療報酬支払基金に納付する負担金	15,537,534,272	-
23	病床転換助成関係事務費拠出金(国民健康保険課)	社会保険診療報酬支払基金	高齢者の医療の確保に関する法律附則第7条	病床転換助成事業の事務に必要な費用を社会保険診療報酬支払基金に対して拠出する負担金	21,362	-
24	特別高額医療費共同事業費拠出金(国民健康保険課)	(公社)国民健康保険中央会	国民健康保険法第81条の3第3項	特別高額医療費共同事業に要する費用を公益社団法人国民健康保険中央会に対して拠出する負担金	536,618,758	-
25	特別高額医療費共同事業事務費拠出金(国民健康保険課)	(公社)国民健康保険中央会	国民健康保険法第81条の3第3項	特別高額医療費共同事業の事務に必要な費用を公益社団法人国民健康保険中央会に対して拠出する負担金	337,157	-
26	静岡県保険者協議会負担金(国民健康保険課)	静岡県保険者協議会	規定及び要項	健康づくりの推進に連携して取り組むために県内の医療保険の保険者で構成された標記協議会への負担金	100,000	-
27	静岡県国民健康保険団体連合会負担金(国民健康保険課)	静岡県国民健康保険団体連合会	負担金規則	静岡県国民健康保険団体連合会理事会及び総会に係る役員報酬及び負担弁償分に対する県負担金	230,000	-
28	国民健康保険産前産後保険料負担金(国民健康保険課)	静岡市外32市町	国民健康保険法第72条の3の3第3項	市町保険者の産前産後保険料(税)軽減額に対する県負担金	8,828,685	-
本庁執行計		28件			122,628,504,132	

交付金支出調

(令和6年度)
(令和7年5月31日現在)

整理番号	交付金名	交付先	交付根拠	事業内容	交付金額	交付決定		交付		事業完了	
						年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日
1	静岡社会健康医学大学院大学運営費交付金	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	交付要綱	社会健康医学の研究を長期かつ継続的に推進するとともに、研究成果を広く還元する人材を養成する公立大学法人に対する運営費交付金	707,000,000	R6.4.9	707,000,000	R6.4.25 R6.6.25 R6.8.26 R6.10.25 R6.12.25 R7.2.25	353,500,000 70,700,000 70,700,000 70,700,000 70,700,000 70,700,000	-	-
1	保険給付費等交付金(普通交付金)	静岡市外34市町	国民健康保険法第75条の2	市町が診療報酬の支払等の保険給付に要した費用に対する交付金	237,390,144,023	R6.4.10 R7.1.7 R7.2.4 R7.3.12 R7.3.24 R7.3.28	206,452,663,000 121,509,000 15,723,492,000 73,518,000 17,959,133,000 △ 2,940,170,977	R6.4.18 R6.4.30 R6.5.17 R6.5.27 R6.6.18 R6.6.27 R6.7.18 R6.7.26 R6.8.19 R6.8.27 R6.9.18 R6.9.27 R6.10.17 R6.10.25 R6.11.18 R6.11.27 R6.12.18 R6.12.26 R7.1.17 R7.1.27 R7.2.18 R7.2.27 R7.3.18 R7.3.27 R7.4.17 R7.4.25	2,443,101,109 12,957 19,854,320,239 304,431,837 19,714,674,366 274,117,798 19,608,371,735 305,796,908 18,832,493,286 294,013,662 311,430,206 19,139,688,887 288,301,374 18,954,695,951 305,090,389 20,072,904,268 291,019,631 19,028,156,975 319,020,794 19,716,584,665 288,132,168 19,336,970,246 327,917,746 16,528,900,327 314,436,137	R7.3.31	R7.3.31
2	保険給付費等交付金(特別交付金)	静岡市外34市町	国民健康保険法第75条の2	国特別調整交付金、保険者努力支援制度交付金、特定健康診査等負担金などの市町への交付金	6,122,733,982	R6.8.7 R6.12.11 R7.2.17 R7.2.13 R7.3.31 R7.3.31 R7.3.31 R7.2.14 R7.3.31 R7.3.21	1,294,940,000 271,586,000 2,240,000 789,880,000 474,652,000 77,639,000 △ 14,958,000 235,951,000 △ 45,467,000 3,036,270,982	R6.10.23 R6.12.25 R7.2.25 R7.3.28 R7.5.30 R7.5.30 R7.5.30 R7.5.16 R7.5.12	1,294,940,000 271,586,000 2,240,000 789,880,000 474,652,000 62,681,000 190,484,000 3,036,270,982	R7.3.31	R7.3.31
	本庁執行計				244,219,878,005				244,219,878,005		
	計				244,219,878,005				244,219,878,005		

(余白)

建 築 工

整理 番号	予算科目	工 事 名	工 事 箇 所	当 初 設計金額	契 約 金	
					当 初 額	変更増減額
1	資産経営費	冷温水機液面制御 装置交換工事	三島市谷田	1,309,000円	894,300円	0円
2	資産経営費	健康福祉交流プラ ザ消火栓ホース更 新工事	三島市谷田	1,210,000円	986,436円	443,564円
3	資産経営費	健康福祉交流プラ ザ冷温水発生機1 号機修繕	三島市谷田	1,342,000円	874,500円	0円
		合 計	3 件	3,861,000円	2,755,236円	443,564円

事 調

(令和 6 年度)

(令和 7 年 5 月 31 日現在)

額	契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
計							
894,300円	随契	荏原冷熱システム株式会社 中部支店	R6. 6. 12 R6. 7. 24	894,300円	健康福祉交流プラザ冷温水機液面制御装置の交換工事	-	健康増進課 R6. 8. 15 随契 1 号 (少額)
1,430,000円	随契	伊豆防災機器株式会社	R6. 12. 23 R7. 3. 18	1,430,000円	健康福祉交流プラザ消火栓ホースの更新工事	-	健康増進課 R7. 4. 8 随契 1 号 (少額)
874,500円	随契	荏原冷熱システム株式会社 中部支店	R7. 1. 16 R7. 3. 26	874,500円	健康福祉交流プラザ冷温水発生機 1 号機の修繕	-	健康増進課 R7. 4. 10 随契 1 号 (少額)
3,198,800円				3,198,800円			

公 有 財 産 調

(令和6年度)

(令和7年3月31日現在)

[健康政策課]

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円 33,169		—		—		千円 33,169	
土地	m ² 226.23	33,169	—	—	m ² —	—	m ² 226.23	33,169	
樹木	件 —	—	—	—	件 —	—	—	—	
建物	m ² 36.42	0	—	—	m ² —	—	m ² 36.42	0	
工作物	件 —	—	—	—	件 —	—	—	—	
普通財産		—		—		—		—	
土地	m ² —	—	m ² —	—	m ² —	—	—	—	
樹木	件 —	—	件 —	—	件 —	—	—	—	
建物	m ² —	—	m ² —	—	m ² —	—	—	—	
工作物	件 —	—	件 —	—	件 —	—	—	—	
特許権等	件 —	—	件 —	—	件 —	—	—	—	

[健康増進課]

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
行政財産		千円 1,563,075		千円 —		千円 39,839		千円 1,523,236	健康福祉交流プラザ
立木竹	本 302	10,843	—	—	—	—	本 302	10,843	
建物	m ² 3,088.68 4,932.71	1,448,711	—	—	—	38,962	m ² 3,088.68 4,932.71	1,409,749	
工作物	個 98	103,521	—	—	—	877	個 98	102,644	
普通財産		62,581		—		—		62,581	蓮池公園
土地	m ² 15,064.12	62,581	—	—	—	—	m ² 15,064.12	62,581	
公有財産に準ずるもの		—		—		—		—	
電話加入権		—		—		—		—	

[国民健康保険課]

区 分	令和6年3月31日現在		増		減		令和7年3月31日現在		摘要
	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	数量又は面積	台帳価格	
公有財産に準ずるもの		千円 73		千円 -		千円 -		千円 73	
電話加入権	1	73	-	-	-	-	1	73	

出 資 金 調

(令和6年度)

出資先 (代表者名)	所在地	資本金又は 基本財産 A	県 出 資 金 等				決算 期	年 間 配当率	出 資 的 目 的	
			前年度末 現 在 額	当年度 増減額	当年度末 現 在 額 B	出資の 初年度				出資率 B/A
公立大学法人 静岡社会健康 医学大学院大 学 (理事長 宮 地 良樹)	静岡県 静岡市 葵区北 安東4 丁目27- 4	円 2,640,080,000	円 920,000,000	円 1,720,080,000	円 2,640,080,000	年度 令和3	% 100.0	月 4	% —	公立大学法人の 設立

基金の管理状況調

静岡県後期高齢者医療財政安定化基金

(令和6年度現在)

保管区分	前年度末 現在高	決算年度中増減高			決算年度末 現在高	摘 要
		増	減	差引増減高		
定期預金	円 3,470,273,822	円 77,822,912	円 0	円 77,822,912	円 3,548,096,734	【増の内訳】 6.10.31積立 601,599,000 7.3.31利息収入 9,982,463
別段預金	1,105,317,158	533,758,551	0	533,758,551	1,639,075,709	
計	4,575,590,980	611,581,463	0	611,581,463	5,187,172,443	

静岡県国民健康保険財政安定化基金

(令和6年度現在)

保管区分	前年度末 現在高	決算年度中増減高			決算年度末 現在高	摘 要
		増	減	差引増減高		
定期預金	円 15,706,390,660	円 42,377,462	円 2,135,930,940	円 △ 2,093,553,478	円 13,612,837,182	<定期預金> 増の内訳 7.3.31利息収入 42,377,462 減の内訳 6.12.27事業充当 850,000,000 定期預金取り崩し分 1,285,930,940 <別段預金> 増の内訳 定期預金取り崩し分 1,285,930,940
別段預金	5,002,643,592	1,285,930,940	0	1,285,930,940	6,288,574,532	
計	20,709,034,252	1,328,308,402	2,135,930,940	△ 807,622,538	19,901,411,714	

債権（貸付金等）の管理状況調

(令和6年度現在)

区分	前年度末 現在額		期間中				現在額	
			増		減			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
静岡社会健康医学大学院大学 修学資金貸付金	29	円 27,000,000	4	円 9,600,000	1	円 1,200,000	32	円 35,400,000
計	29	27,000,000	4	9,600,000	1	1,200,000	32	35,400,000

借 地 借 家 等 調

(令和7年3月31日現在)

整理番号	区 分	種 別	所在地	地 目		数量又は面積	借 料		契約期間	所有者又は契約者氏名	用 途
				台帳	現況		単価	年額			
1	土 地	その他の公共施設敷地	三島市谷田字藤久保2276番63外6筆	宅地他	宅地他	m ² 34,265.01	円	円	R6.1.1~ R15.3.31	三島市長	静岡県健康福祉交流プラザ敷地
計						34,265.01		0			

行政財産貸付・使用許可調

(令和7年3月31日現在)

整理番号	区 分	種 別	所在地	地 目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	建 物	事務所建	三島市谷田2276番地			m ² 1.74	円	免除	R6.4.1~ R7.3.31	三島市長	防災拠点備品の設置
合計						1.74		0			

普通財産・借受財産等貸付調

(令和7年3月31日現在)

整理番号	区 分	種 別	所在地	地 目		数量又は面積	貸付料又は使用料		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
				台帳	現況		単価	年額			
1	土 地	公園用地	菊川市大石88番地及び100番地	宅地及び雑種地	宅地他	m ² 15,064.12	円	244,014	R4.4.1~ R7.3.31	菊川市長	菊川市蓮池公園(建物用地)
合計						15,064.12		269,603			

備品・図書調

(令和6年度)
(令和7年3月31日現在)

区分	令和6年3月31日現在 数量	増		減		令和7年3月31日 現在又は監査調書 調製日現在 数量
		数量	購入価格	数量	売却価格	
01-01 机類	8	(0)	0	(0)	0	7
01-02 台類	2	(0)	0	(0)	0	2
01-03 いす類	14	(0)	0	(1)	0	13
01-04 収納保管庫類	15	(1)	0	(0)	0	16
01-08 計算器具類	1	(0)	0	(0)	0	1
01-10 印判類	5	(0)	0	(0)	0	5
01-11 照明器具類	1	(0)	0	(0)	0	1
01-19 掲示板・黒板	1	(0)	0	(0)	0	1
01-99 その他の庁用器具類	7	(0)	0	(0)	0	7
02-01 情報処理機器類	35	(0)	0	(0)	3	32
02-02 情報伝達機器類	1	(0)	0	(0)	0	1
02-03 再生機器類	2	(0)	0	(0)	0	2
03-03 視覚用再生等機器類	2	(0)	0	(0)	0	2
04-01 診療・診断用機器類	4	(0)	0	(0)	0	4
04-02 衛生検査用機器類	3	(0)	0	(0)	0	3
04-03 看護用機器類	1	(0)	0	(0)	0	1
04-99 その他の医療衛生機器類	2	(0)	0	(0)	0	2
05-10 身体測定用機器類	3	(0)	0	(0)	0	3
08-01 車両類	1	(0)	0	(0)	0	1
10-07 音楽用器具類	1	(0)	0	(0)	0	1
10-12 体育保健用器具類	46	(0)	0	(0)	0	46
50-01 図書	3	(0)	0	(0)	1	2
計	158	(1)	0	(1)	6	153

主 要 備 品 調

(令和7年3月31日現在)

整理 番号	区分		品名・規格	利用状況	購入 年月	購入金額 円
	大・中	小				
1	01 - 11	照明装置	照明装置 舞台照明装置 調光装	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H7.12	6,077,000
2	10 - 12	トレーニング用器具	スイング型体幹ひねり訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	4,725,000
3	10 - 12	トレーニング用器具	立位動作型体深筋訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	4,410,000
4	10 - 12	トレーニング用器具	多動式パワーアシスト自転車	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	3,675,000
5	10 - 12	トレーニング用器具	パワーアシスト式船漕ぎ訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	3,675,000
6	10 - 12	トレーニング用器具	多動式パワーアシスト自転車	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	3,675,000
7	10 - 12	トレーニング用器具	パワーアシスト式船漕ぎ訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	3,675,000
8	10 - 12	トレーニング用器具	ベッド移動式体幹筋訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	3,150,000
9	10 - 12	トレーニング用器具	球体面式体幹筋力訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H18.6	2,625,000
10	10 - 07	鍵盤楽器	鍵盤楽器 ピアノ 椅子 カバー	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H8.3	2,597,660
11	10 - 12	トレーニング用器具	牽引付スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	2,520,000
12	10 - 12	トレーニング用器具	牽引付スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	2,520,000
13	10 - 12	トレーニング用器具	スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H19.6	2,362,500
14	10 - 12	トレーニング用器具	スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	2,362,500
15	10 - 12	トレーニング用器具	スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	2,362,500
16	10 - 12	トレーニング用器具	スプリント訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H16.8	2,362,500
17	10 - 12	トレーニング用器具	ロイングツイスター	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	2,100,000
18	10 - 12	トレーニング用器具	アニマルウォーク訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	1,995,000
19	10 - 12	トレーニング用器具	アニマルウォーク訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	1,995,000
20	10 - 12	トレーニング用器具	アニマルウォーク訓練機	総合健康センターの指定管理者(シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ 代表団体 シンコースポーツ(株))へ貸付	H17.6	1,995,000

公務中の事故等に関する調

1 現金、財産及び占有動産の亡失・損傷事故
なし

2 公務災害（通勤災害を含む。）
なし

3 公務中における交通事故

(1) 発生状況

区 分	件 数	事故の内訳		
		加害事故 (過失割合 50%超)	被害事故 (過失割合 50%以下)	その他 (過失割合が不 明なもの等)
前々々年度	-	-	-	-
前々年度	0	0	0	0
前年度	0	0	0	0
本年度	1	1	0	0

(2) 監査対象期間中の事故

事故発生日時	令和7年2月25日（火）午前8時00分頃
事故発生場所	静岡市駿河区下川原
事故当事者	甲：当局男性職員（26才） 乙：無職男性
事故概要及び措置状況 (過失割合)	甲が自転車走行中、歩道と車道との段差で車体の操作を誤ったことで、駐車中の乙の車に接触した。 人的被害 なし 物的被害 甲：車体前部バンパー破損 乙：車体後部破損 (甲：100% 乙：0%)
職員に対する処分等の状況	処分なし
所属における事後対応の状況	本人に対し、安全運転への意識向上と事故防止の注意喚起を行った

4 その他
なし

工事中の事故に関する調

1 工事中の事故発生状況（年度単位で記載する）

（令和7年3月31日 現在）

区分	第三者事故					工事等の関係者事故				もらい事故	
	件数	死亡	重傷	軽傷	損害のみ	件数	死亡	重症	重症以外	件数	死傷
前々年度	該当無し										
前年度											
本年度											

2 工事中の事故の内容（前年度予備監査（工事技術）の翌日から本年度予備監査（工事技術）の当日までの期間内に発生したものを記載する）

事故の種類	該当無し
工事（委託）名	
工事（委託）概要	
事故発生日時	
事故発生場所	
受注者	
事故発生状況	
被災の程度	
事故発生原因	
事後対応	